

平 成 20 年 度

# 野々市町の教育

野々市町教育委員会

## はじめに

国においては、教育基本法の改正に続き、教育関連三法の改正、学習指導要領の改訂など教育改革の取り組みが着々と進んでいます。

野々市町教育委員会では、確かな学力を育み、心豊かで想像力に富む人材の育成や生涯学習の充実、また、スポーツ・文化の振興を図るため、様々な施策を積極的に推進しているところです。

学校教育においては、将来を担う子どもたちの心身ともにすこやかな成長を目指し、人間形成の基礎・基本をしっかりと身につけさせるとともに、確かな学力と豊かな心、個性と創造性に富む生き生きした児童生徒の育成を図り、また、学校施設設備の整備を進め、新しい教育内容や教育活動に効果的な対応ができるように努めます。

生涯学習においては、青少年の健全育成や活力を引き出す機会の充実を図るとともに、町民参画の生涯学習活動を展開するための環境整備と学習機会の充実に努め、一人ひとりが生きがいを持って過ごせるように努めます。

文化振興においては、文化財の保護と活用を図ると同時に、芸術文化に親しむ機会を提供するとともに、新しい町民文化の創造を目指します。

スポーツ振興においては、世代を越えた人々との交流を図りながら、健康で活力に満ちた生活を実現するため、スポーツ・レクリエーション活動に参加できる機会の充実に努めます。

他方、全国的に多発している子どもを狙った悪質な事件を防止するため、防犯対策の徹底を図るとともに、子どもたちが自ら身を守り、危険を回避する力につける安全教育を推進しております。

今日、教育全般に対する課題は山積しておりますが、課題を真摯に受け止め、野々市町の将来を展望する中で、町民の皆様の期待に添える教育行政を展開して参りたいと思っております。

皆様には、本冊子を通じまして野々市町の教育の一端をご理解いただき、今後ともご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成20年7月

野々市町教育委員会  
教育長 村上 維喜

# 愛と和の町民憲章

遙かに靈峰白山を仰ぐ野々市町は、古くから加賀の中心として栄えたところです。

わたくしたちは、この恵まれた自然環境と歴史・文化・産業の豊かな町に住むことを大きな誇りとし、限りなく平和で繁栄することを願い、ここに町民憲章を定めます。

## 1. 郷土を愛し、緑ゆたかな

住みよい町をつくりましょう。

### 1. 伝統を重んじ、教育文化の

香り高い町をつくりましょう。

### 1. 健康を増進し、活気みなぎる

明るい町をつくりましょう。

### 1. 勤労を尊び、感謝と奉仕の心で

温かい町をつくりましょう。

### 1. 秩序を守り、笑顔でふれ合う

和やかな町をつくりましょう。



町花木 ツバキ

# 目 次

I.	町勢概況	1
1.	野々市町のあゆみ	1
2.	人口と世帯数の推移	2
3.	平成20年人口ピラミッド	2
II.	予算の概要	3
1.	野々市町一般会計予算の規模	3
2.	施策の重点	3
3.	教育予算の規模	3
4.	一般会計予算額の構成比	4
5.	教育予算額の構成比	4
6.	教育予算歳出の状況	5
III.	教育目標及び基本方針	6
IV.	教育行政	7
1.	教育委員会会議	7
2.	教育委員会機構図	7
V.	学校教育	8
1.	基本方針及び重点事項	8
(1)	基本方針	8
(2)	重点事項	8
2.	町立小・中学校教育目標	9
小学校・中学校の校名のいわれ、校旗及び校章の意味	12	
3.	学校教育施策体系	14
(1)	教育活動	15
(2)	児童・生徒	17
(3)	教育環境	17
(4)	研修	18
4.	教育施設	19
(1)	学校施設	19
(2)	通学区域	20
(3)	町立小・中学校別学級数・児童生徒数及び教職員数	20
(4)	町立小学校数・学級数・児童数及び教職員数	21
(5)	特別支援学級の状況	21
(6)	町立中学校数・学級数・生徒数及び教職員数	21
(7)	中学校卒業生進路状況	22
(8)	児童・生徒の推移	22
(9)	私立幼稚園学級数・園児数及び教職員数	23
(10)	石川県立養護学校学級数・児童・生徒数及び教職員数	23
(11)	石川県立明和養護学校学級数・児童・生徒数及び教職員数	24
(12)	石川県立野々市明倫高等学校学級数・生徒数及び教職員数	24
(13)	石川県農業短期大学学生数及び教職員数	24

(14) 石川県農業短期大学学科別学生数	25
(15) 石川県立大学学生数及び教職員数	25
(16) 石川県立大学学科別学生数	25
(17) 金沢工業高等専門学校学級数・生徒数・及び教職員数	26
(18) 金沢工業高等専門学校学科別生徒数	26
(19) 金沢工业大学学生数及び教職員数	26
(20) 金沢工业大学学科別学生数	27
<b>VII. 生涯学習</b>	28
1. 基本方針及び重点事項	28
(1) 基本方針	28
(2) 重点事項	28
2. 生涯学習施策体系	29
(1) 体制の整備	30
(2) 活動の推進	31
3. 生涯学習施設	41
(1) 施設の概要	41
(2) 施設利用の仕方	41
(3) 施設利用状況	42
(4) 町立図書館分類別蔵書構成	42
<b>VIII. 文化</b>	43
1. 基本方針及び重点目標と努力事項	43
(1) 基本方針	43
(2) 重点事項	43
2. 文化施策体系	44
(1) 文化財の活用と保存	45
(2) 芸術文化の振興	50
<b>VIII. スポーツ振興</b>	56
1. 基本方針及び重点事項	56
(1) 基本方針	56
(2) 重点事項	56
2. スポーツ振興施策体系	57
(1) スポーツ振興体制の確立	58
(2) スポーツ活動の推進	58
(3) スポーツ団体の育成	59
3. 体育施設	64
(1) 社会体育施設	64
(2) 学校体育施設	67
<b>資料</b>	
各種委員会委員等	69
歴代教育委員	77
町内施設住所・電話番号一覧	78
町内施設配置図	79

# I. 町勢概況

## 1. 野々市町のあゆみ

靈峰白山を望む手取扇状地の扇央東部に位置する野々市町には、縄文時代後期中葉より晩期全般にわたる大集落跡である史跡御経塚遺跡をはじめ、巨大な塔心礎や古瓦・土器類が無数に出土した白鳳時代の大寺院の跡である史跡末松廃寺跡など数多くの遺跡が所在しています。特に末松廃寺跡は、加賀の古代文化の鍵をにぎるものとして注目を浴び、我が国ではじめて造られた銀錢「和同開珎」も発見されています。

中世においては、加賀守護として富樫氏が活躍し、富樫政親が加賀一向一揆の衆徒に滅ぼされるまで富樫氏は野々市で国政を執りました。その結果、当地は戸数5千戸を越える加賀における政治・経済・文化の中心地として栄えたと伝えられています。

藩政時代は北陸道の一宿駅として名をとどめていましたが、明治末から大正にかけて全国にさきがけて耕地整理が行われ穀倉地帯として、名実ともに加賀米の中心地となって農業が盛んに行われてきました。

また昭和30年から32年にかけて野々市町と富奥村、郷村、押野村の一町三村が合併編入して新しい野々市町が生まれました。

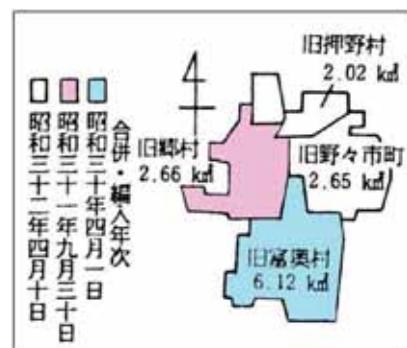
以来、交通の要衝として商業と近郊農業を産業の核として、土地区画整理事業の施工により急速に都市化が進む中、人口は5万人を間近に控え、市制への意向を踏まえたまちづくりを進めています。住民同士のコミュニケーションをより生み出せるようにと、地域のふれあいを大切に考えて造られた庁舎は新しい交流・新しいまちづくりを生み出す場所として活躍しています。

誰もが気軽に安心して交流できる環境を整え、さらなる発展を目指しています。



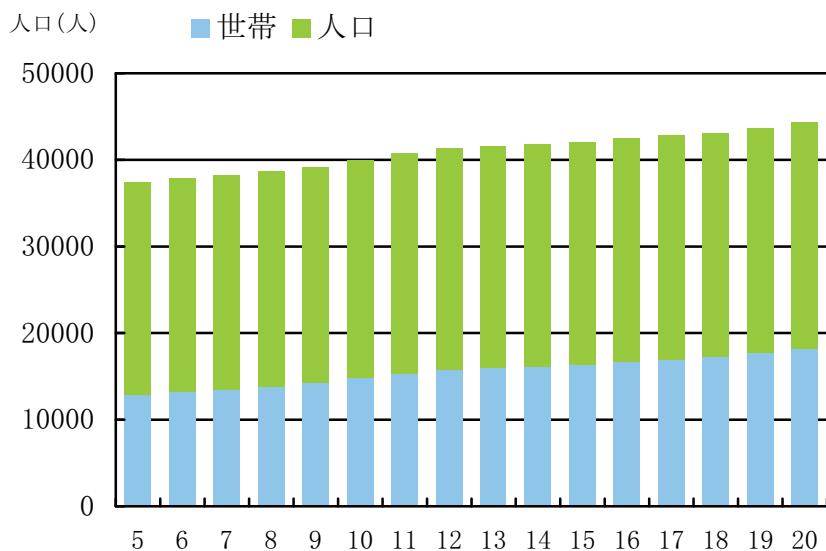
町 章

昭和35年6月15日制定。章は平仮名で“のの”を組合せ分銅を形成し、町の融和と発展を象徴した簡潔清爽な意匠である。



野々市町は石川県のほぼ中央部に位置し、山海のない平坦地で北と東側を金沢市、南と西側を白山市とそれぞれ接しています。  
北緯  $36^{\circ} 31' 45''$  東西  $4.5\text{ km}$   
東経  $136^{\circ} 37' 60''$  南北  $6.7\text{ km}$   
海拔最高／最低  $49.9 / 9.8\text{ m}$   
面積  $13.56\text{ km}^2$  (建設省国土地理院の調査による)  
石川県面積に対する割合…… $0.32\%$

## 2. 人口と世帯数の推移

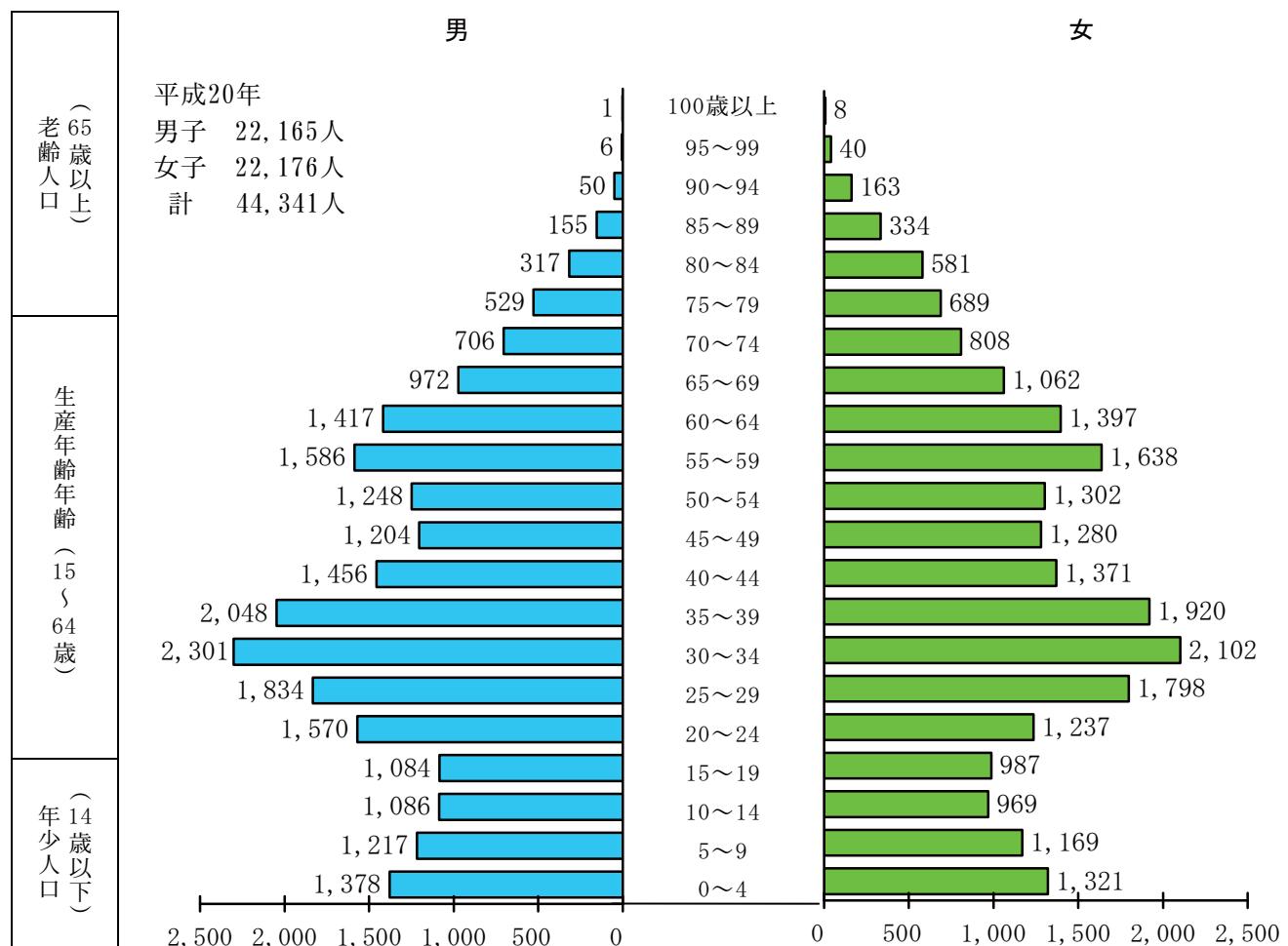


各年3月31日現在

年	人口	世帯数
5	37,342	12,855
6	37,883	13,195
7	38,198	13,487
8	38,616	13,795
9	39,190	14,284
10	39,969	14,811
11	40,746	15,284
12	41,280	15,729
13	41,549	15,994
14	41,813	16,121
15	42,069	16,343
16	42,449	16,652
17	42,795	16,952
18	43,106	17,308
19	43,627	17,726
20	44,341	18,153

## 3. 平成20年人口ピラミッド

平成20年3月31日現在



## II. 予算の概要

### 1. 野々市町一般会計予算の規模

平成20年度当初予算額	126億7,000万円
平成19年度当初予算額	125億6,000万円
対 前 年 度 比 較	1億1,000万円
増 減 率	0.9%の増

### 2. 施策の重点

☆ 共有と連携のまちづくり☆

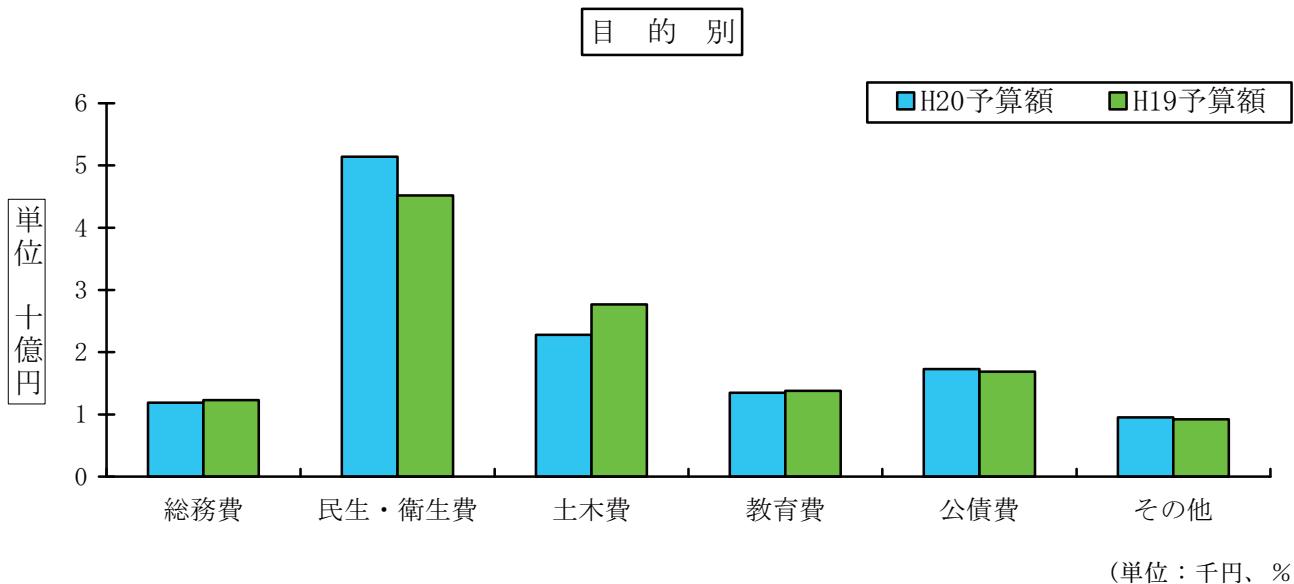
#### 【基本目標】

- ◎ 人が集う魅力ある都市
- ◎ 緑に包まれた暮らし心地のよい都市
- ◎ 思いやりに支えられる心やさしい都市
- ◎ 元気で楽しく暮らせる都市
- ◎ だれもが参画できる都市

### 3. 教育予算の規模

平成20年度当初予算額	13億5,676万1千円
平成19年度当初予算額	13億8,950万6千円
対 前 年 度 比 較	△ 3,274万5千円
増 減 率	2.4%の減
対一般会計構成比	10.7%

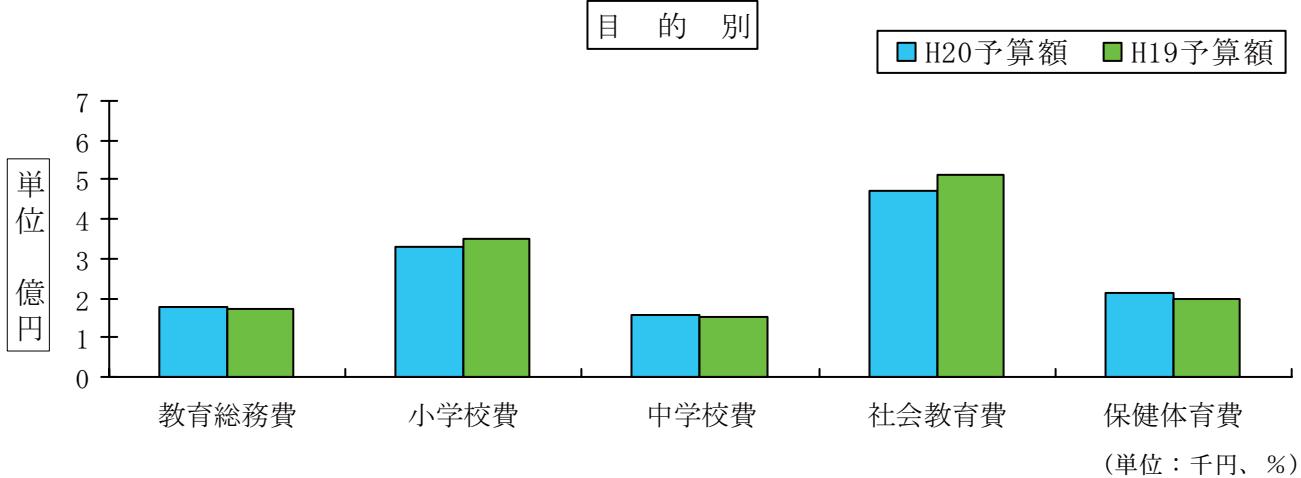
#### 4. 一般会計予算額の構成比



区分	平成20年度		平成19年度		増減C	増減率
	予算額A	構成比	予算額B	構成比		
総務費	1,198,763	9.5	1,238,978	9.9	△ 40,215	△ 3.2
民生・衛生費	5,147,885	40.6	4,526,441	36.0	621,444	13.7
土木費	2,281,109	18.0	2,779,394	22.1	△ 498,285	△ 17.9
教育費	1,356,761	10.7	1,389,506	11.1	△ 32,745	△ 2.4
公債費	1,732,184	13.7	1,699,482	13.5	32,702	1.9
その他	953,298	7.5	926,199	7.4	27,099	2.9
合計	12,670,000	100.0	12,560,000	100.0	110,000	0.9

その他（議会費、労働費、農林水産業費、商工費、消防費、災害復旧費、諸支出金、予備費）

#### 5. 教育予算額の構成比



区分	平成20年度		平成19年度		増減C	増減率
	予算額A	構成比	予算額B	構成比		
教育総務費	180,070	13.3	173,998	12.5	6,072	3.5
小学校費	331,231	24.4	350,434	25.2	△ 19,203	△ 5.5
中学校費	158,076	11.7	151,690	10.9	6,386	4.2
社会教育費	473,745	34.9	513,741	37.0	△ 39,996	△ 7.8
保健体育費	213,619	15.7	199,643	14.4	13,976	7.0
合計	1,356,741	100.0	1,389,506	100.0	△ 32,765	△ 2.4

## 6. 教育予算歳出の状況

(単位：千円)

区分	平成20年度		平成19年度		増減	前年比 (%)
	当初予算額 (A)	構成比 (%)	当初予算額 (B)	構成比 (%)	A-B (C)	C / B × 100
教育費	1,356,761	99.43	1,389,506	99.41	△ 32,745	△ 2.36
1 教育総務費	180,070	13.20	173,998	12.45	6,072	3.49
1 教育委員会費	2,303	0.17	2,813	0.20	△ 510	△ 18.13
2 事務局費	165,393	12.12	159,497	11.41	5,896	3.70
3 特殊教育費	823	0.06	820	0.06	3	0.37
4 教育センター費	11,551	0.85	10,868	0.78	683	6.28
2 小学校費	331,231	24.27	350,434	25.07	△ 19,203	△ 5.48
1 管理費	260,801	19.11	292,915	20.96	△ 32,114	△ 10.96
2 教育振興費	70,430	5.16	57,519	4.12	12,911	22.45
3 中学校費	158,076	11.58	151,690	10.85	6,386	4.21
1 管理費	66,093	4.84	65,279	4.67	814	1.25
2 教育振興費	37,680	2.76	35,845	2.56	1,835	5.12
3 給食センター費	54,303	3.98	50,566	3.62	3,737	7.39
4 社会教育費	473,745	34.72	513,741	36.75	△ 39,996	△ 7.79
1 社会教育総務費	83,683	6.13	80,906	5.79	2,777	3.43
2 青少年教育費	12,164	0.89	12,223	0.87	△ 59	△ 0.48
3 社会教育振興費	59,183	4.34	53,618	3.84	5,565	10.38
4 図書館費	17,724	1.30	16,670	1.19	1,054	6.32
5 文化財保護費	158,459	11.61	195,602	13.99	△ 37,143	△ 18.99
6 文化振興費	142,532	10.45	154,722	11.07	△ 12,190	△ 7.88
5 保健体育費	213,639	15.66	199,643	14.28	13,996	7.01
1 保健体育総務費	38,834	2.85	40,957	2.93	△ 2,123	△ 5.18
2 保健体育施設費	157,650	11.55	141,147	10.10	16,503	11.69
3 保健体育振興費	17,155	1.26	17,539	1.25	△ 384	△ 2.19
労働費						
1 労働諸費						
2 女性センター費	7,745	0.57	8,245	0.59	△ 500	△ 6.06

### **III. 教育目標及び基本方針**

#### **【教育目標】**

21世紀を迎える、高度情報通信化や経済のグローバル化、少子高齢化及び環境問題の深刻化など大きな社会の変化の中、教育改革が進められている。

本町教育委員会は、教育の目的は人格の完成を目指すこととした教育基本法の崇高な理念をふまえ、知・徳・体の調和のとれた児童生徒の育成を目指すとともに、町民一人ひとりが互いの個性や人間性を尊重しながら、生涯にわたって自らの人格形成に励み、平和で豊かな地域社会づくりに貢献できるような人間の育成をめざす。

#### **【基本方針】**

- 1 個性と創造性に富む生き生きとした児童生徒の育成をめざす。
- 2 町民参画の生涯学習活動を展開するための環境整備と学習機会の充実を図る。
- 3 家庭・地域の教育力を高め、青少年が心豊かに育つまちづくりを進める。
- 4 郷土の伝統芸能を保存継承するとともに、文化財の保護活用を図る。
- 5 芸術文化に親しむ機会を提供するとともに、新しい町民文化の創造をめざす。
- 6 健康で活力に満ちた生活を実現するため、スポーツ・レクリエーション活動に参加できる機会の充実を図る。

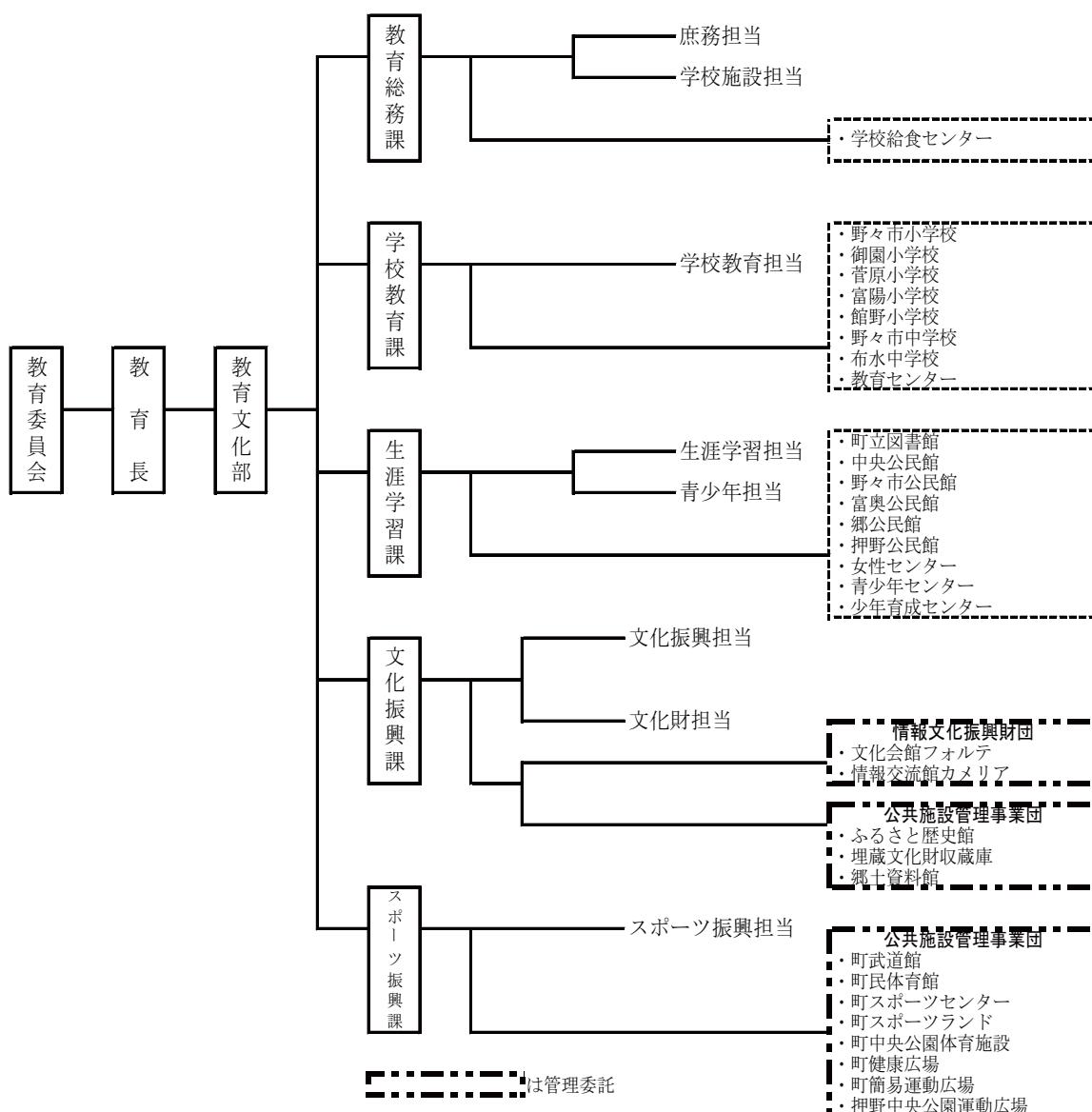
## IV. 教育行政

### 1. 教育委員会会議

各年12月末日現在（単位：回、件）

年	招集回数		議案
	定例会	臨時会	
平成 15 年	12	2	19
16	12	3	32
17	12	2	42
18	12	4	19
19	12	3	19

### 2. 教育委員会機構図



# V. 学 校 教 育

## 1. 基本方針及び重点事項

### (1) 基本方針

人間尊重と相互信頼の精神に基づいた自主・自立性を培い、知・徳・体の調和のとれた個性豊かで創造性に富む児童・生徒の育成を目指すとともに、特色ある教育・学校づくりを推進する。また、正義感や倫理観、思いやりの心などの豊かな人間性を育む「心の教育」の充実を図るとともに、障害のある児童・生徒が適切な教育を受けることができるよう努める。

### (2) 重点事項

#### ア. 生き生きとした学校づくりと教育内容の充実

- ① 基礎的・基本的内容の定着に努めるとともに、自ら学び自ら考える力を育むことを目指す。
- ② 個性の伸長を図り、児童・生徒の主体的な学習活動を促すよう努める。
- ③ 人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念を育てるため、体験的・実践的な活動を重視した道徳教育の充実に努める。
- ④ 家庭や地域社会の人々との協力、学校間交流や交流教育を進めるなど開かれた学校づくりに努める。
- ⑤ 一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な特別支援教育の充実に努める。
- ⑥ 児童生徒の危険回避能力育成のため、安全教育の充実に努める。

#### イ. 心身ともに健康で活力に満ちた人間の育成

- ① 豊かな情緒の涵養を図るとともに、人権尊重の精神を高め、正しい人間関係を築き上げるよう努める。
- ② 環境に対する理解を深め、環境を大切にする心の育成に努める。
- ③ 国際化社会に寄与するために、視野の広い児童・生徒の育成に努める。
- ④ 体力の向上及び心身の健康保持・増進を図り、健康・安全の態度・習慣の育成に努める。  
中学校においては部活動の充実に努める。
- ⑤ 学校・家庭・地域社会の連携を深め、心の通い合う生徒指導に努める。

#### ウ. 教職員の資質向上と指導力の充実

- ① 授業研究を奨励し、指導力の充実に努める。
- ② 学校ぐるみの教育研究を推進し、学校間の協力・連携に努める。
- ③ 町教育センター主催による教職員研修の充実に努める。

## 2. 町立小・中学校教育目標

### 野々市小学校

豊かな心でたくましさのある児童を育成する。

- (1) 豊かな人間性をはぐくみ、健康や体力の増進に努め、たくましい人づくりをめざす
- (2) 基礎・基本を大切にし、一人一人の個性と創造性を伸ばす教育をめざす
- (3) 家庭や地域社会から信頼され、共に子どもを育てる開かれた学校づくりをめざす
- (4) 子ども達の教育に責任のもてる教師の育成に努め、活力ある学校づくりをめざす
- (5) 野々市町の文化や風土を生かしながら、世界に通じる人づくりをめざす
- (6) 時代の変化に対応した魅力ある学校づくりや教育環境の改善に努める

めざす児童像

「健康でやりぬく子」「心豊かな考える子」「よりよい社会を築く子」

### 御園小学校

未来を逞しく生きぬく人間の育成（知力と人間性の同時育成）

— 自ら考え、正しく判断し、実践力のある心豊かな子の育成 —

- (1) 人の気持ちを思いやろうとする子「やさしい子」 徳 やさしく
- (2) 進んで学ぼうとする子 「考える子」 知 かしこく
- (3) じょうぶな体をつくろうとする子「元気な子」 体 たくましく

### 菅原小学校

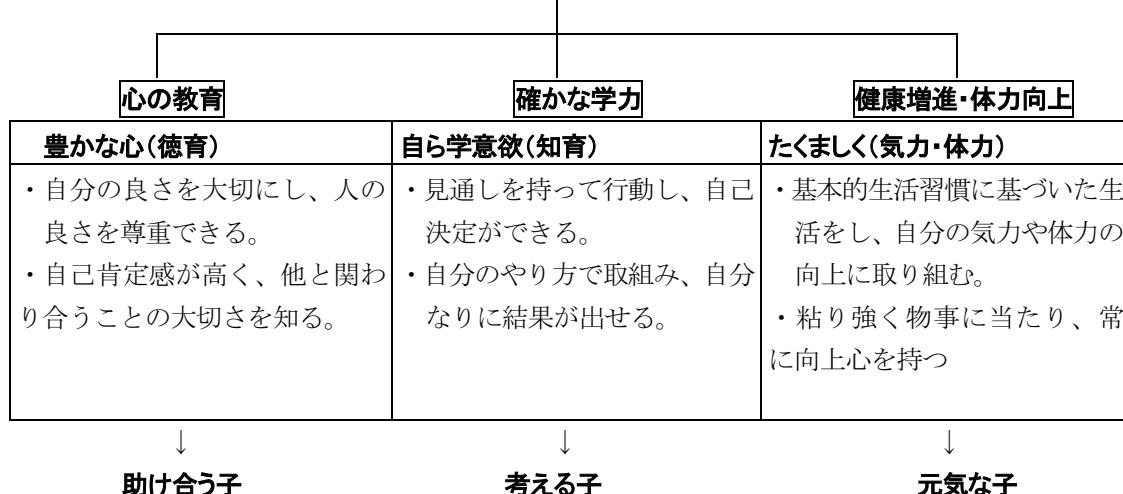
#### 〔めざす学校像〕

豊かな心と自ら学意欲を持ち、たくましく生き生きと活動する子を育てる。

#### 〔めざす児童像〕

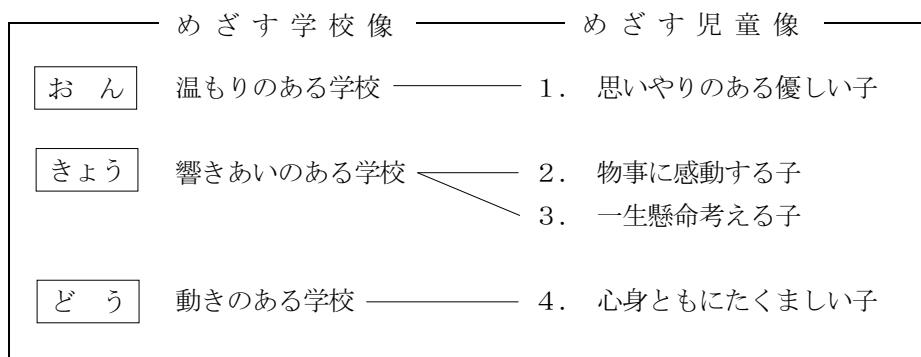
小さなことにも気づく目、感動する心を持った、元気な児童

豊かな心と健やかな体を持ち、理論的な考え方と、温かい道徳的な心情を持つ賢い児童



## 富陽小学校

『感性をみがき、自ら考え、実践する子』 の育成



温もりのある学校

- あたたかさ、やさしさ、温もりがある学校
- 一人一人の心の居場所のある学校
- お互いのよさを認め合う、思いやりのある学校

響きあいのある学校

- 感動⇒感性⇒創造
- 自ら課題を見つけ、一生懸命考える
- 豊かな考えを響き合わせ、さらに深い考えを生む

動きのある学校

- 躍動ある子どもの声、楽しい声、美しい歌声のある学校
- 体験を通して身につける
- 心身共に健康である

## 館野小学校

「心豊かでたくましく、すすんで学び合う子」の育成

～ かかわり合い、学び合い、高め合い ～

めざす児童像

- 明るく 礼儀正しく、思いやりがあり、正直な子
- 正しく 学び合い、正しく考えて行動する子
- たくましく 健康な体と心を持ち、最後までやりぬくたくましい子

めざす学校像

- 子どもたちの笑顔があふれ、「大好きな私たちの学校」と思える学校
- 子どもたちが、楽しく、安心して学べる学校
- 保護者、地域と連携し、信頼される開かれた学校

めざす教職員像

- 自らの指導力向上を図り、互いに高め合い協力し、教育目標の具現化につとめる教職員（集団）
- 明るい笑顔（SMILE）創意工夫（STUDY）思いやり（SINCERITY）待たせない（SPEED）

## 野々市中学校

たくましく創造的な知性と豊かな感性を備え自己実現をめざす自立的な人間を育てる。

校 訓

- (1) 自ら学ぶ意欲をもち、創造的で、個性豊かな生徒を育成する。
- (2) 正しい判断力をもち、自律的で、実践力のある生徒を育成する。
- (3) 尊敬と信頼の心をもち、素直で心豊かな生徒を育成する。

【自 主】  
【実 践】  
【友 愛】

めざす生徒像

- ・目標を高く、常に夢と情熱を持って勉学に勤しむ生徒
- ・自ら気づき、考え、判断し、行動ができる生徒
- ・心豊かで、思いやりと責任感のある生徒

## 布水中学校

高い理想を持ち、新しい未来社会に役立つ実力を身につけた生徒の育成

校 訓

- (1) “確かな学力と体力を身につけ、未来への創造に向かって自らを高める意欲を持つ生徒” の育成
- (2) “義務と責任をわきまえ、自立独立の気質と行動力を持つ生徒” の育成
- (3) “正義を愛し、正しい判断力をもち、厳しく自律することのできる生徒” の育成
- (4) “互いに敬愛し、信じ合い、切磋琢磨して美しい友情を温め得る生徒” の育成
- (5) “ルールを守り、環境の浄化に努め、郷土を愛する豊かな情操に満ちた生徒” の育成

向 上  
独 立  
自 律  
友 愛  
公 聽

## 小学校の校名のいわれ、校旗及び校章の意味



管内小学校5校の校章、校旗は雪の結晶と麻の葉っぱを図案化したものに町章を組み合わせたものです。

雪の結晶はけがれのない素直さを表わし、麻の葉っぱは、雨に濡れればますます強くなる麻の繊維のように、何ごともくじけず最後まで頑張り抜く強い心を象徴したものです。

### 野々市小学校

校名のいわれは、昭和36年4月1日、野々市小学校と富奥小学校が統合する際、親しまれるように町名の野々市町をとり野々市小学校の名が付けられました。翌年には郷小学校が野々市小学校と統合しています。

校旗の色は、緑です。

### 御園小学校

校名のいわれは、耕地整理前の小高い丘であり、古老達はその一帯をみそのと伝え聞いてきました、その丘には大桜があり、住民の憩いの場所だったと言うことです。

みそのとは、過去に献穀田があったためと言われています。校名は、この昔から親まれてきた地名に決まりました。

校旗の色は、紺です。

### 菅原小学校

校名のいわれは、昭和39年に野々市町本町の一部からできた菅原町に建設したため、一般に親しまれている地名から校名が決まりました。

菅原の地名は、平安時代に加賀權守に任せられた菅原道真公が、野々市町のこの地を通過したとされることがあります。

校旗の色は、赤です。

### 富陽小学校

校名のいわれは、歴史古き富樫郷の南に位置し、四季に富む里に子どもたちが豊かな希望をもち、健やかに学び、太陽の子のように明るくたくましく育つことを願い、この名が付けされました。

校旗の色は、黄色です。

### 館野小学校

校名のいわれは、野々市町は、中世における加賀文化の発祥地として隆盛をとげた、加賀国の守護・富樫一族の館があったとされ、本校の運動場に隣接する土地も古くからタチナカと呼ばれ、富樫家善の館があったと伝えられています。

富樫氏の人徳と残された幾多の輝かしい文化をしのび、このゆかりある地で、児童が伸び伸びと健やかに学び育つことを願いタチナカの「館」と野々市の「野」を合わせ館野と名付けられました。

校旗の色は、紫です。

## 中学校の校名のいわれ、校旗及び校章の意味

### 野々市中学校

校名のいわれは、町村合併により昭和31年3月31日、石川県石川郡野々市町立野々市中学校と石川県石川郡富奥村立富奥中学校が廃校となり昭和31年4月1日より、新たに石川県石川郡野々市町立野々市中学校が設置されました。

当時、町に一校の中学校であったため、町名をそのままとって野々市中学校と名付けられました。

さらに翌年には、旧石川郡押野村の御経塚・野代・押越・押野丸木が野々市町へ編入しました。



校旗はスクールカラーの茄紺色で染め抜いてあり、校章は麻の葉を図案化したものです。

野々市町は古くは麻の栽培も盛んな所でした。麻は非常に成長が速く、強い繊維で水を含むと更に強度を増します。又、これで織った布は高貴な感じがします。

このような麻の特性から、本校の生徒が麻のように「誰からも好かれ」、「大きく、強く」成長して「上品さと誇り」を持ち、苦境に立ったとき更に「勇気ある人間」になることを町の皆が願ってその葉を図案化しました。

### 布水中学校

校名のいわれは、布は布市の「布」であり、布は白く汚れなく人々を優しくつつみ、また校舎の横を流れる木呂川は靈峰白山の水を受け清くさらさらとさわやかに流れ、時として急流と化すたくましさがあります。

ここに学ぶ生徒は、白妙のごとく汚れなく優しく人をいたわり、清流のごとく清らかで、また激流にも耐える心と体を培い、学び、励むことを願い校名が付けられました。

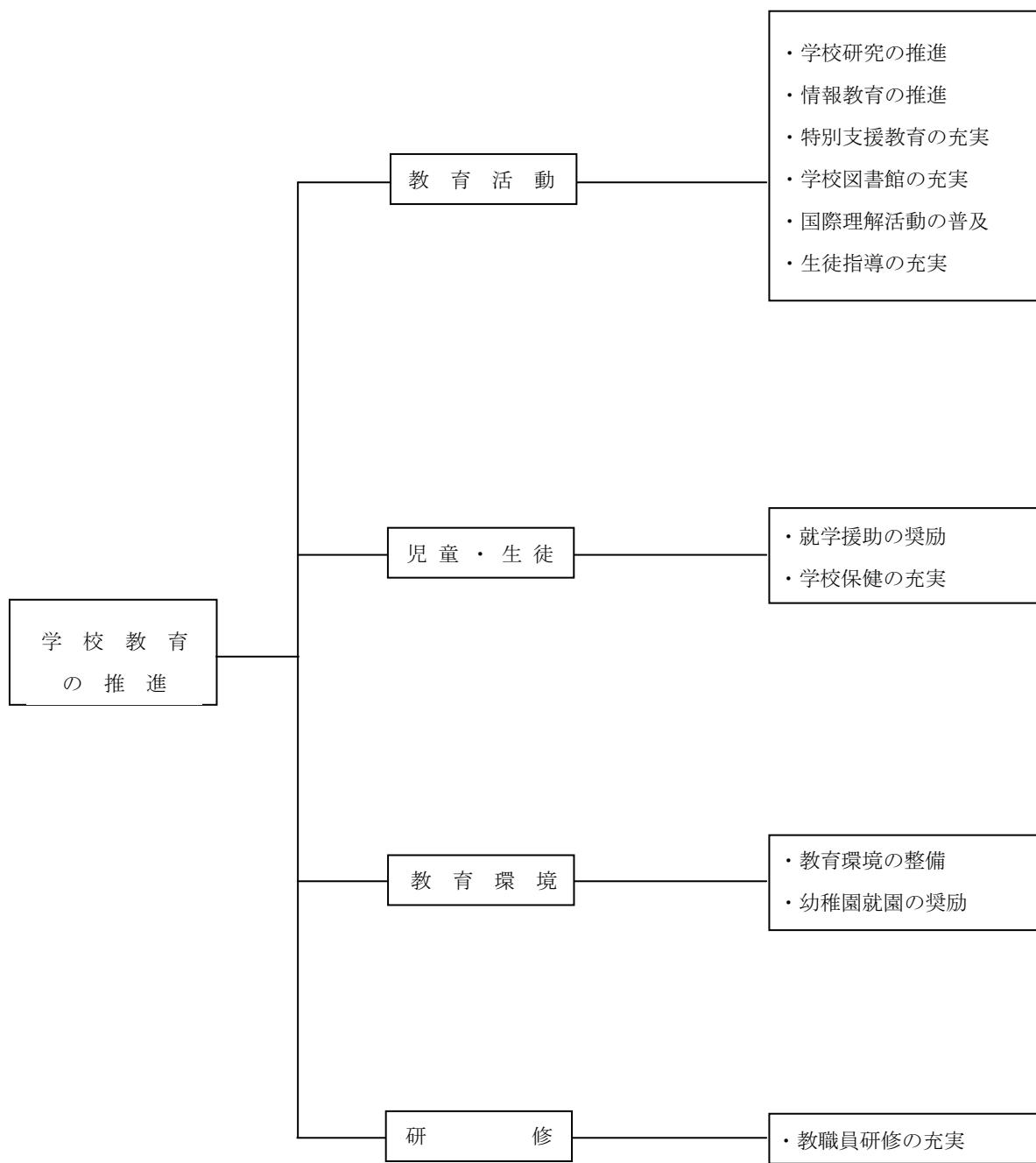


校旗はスクールカラーの、水色に近い青色と白色を組み合わせました。

校章は布水中学校の水の文字を図案化したもので、左右対象で縦長なのは向上を表現しています。

襟章は、青は若い力を、白は誠実、赤は友愛を表現しています。

### 3. 学校教育施策体系



(1) 教育活動

ア. 情報教育の推進

① 校内LANの整備

町内小中学校のすべての普通教室、特別教室にネットワークを構築し、コンピュータを設置することにより、いつでも、どこでも、コンピュータやインターネット等が活用できる環境を整備する。

平成12年度 校内LANの整備

平成18年度 中学校2校パソコン教室コンピュータ等更新

平成20年度 小学校5校パソコン教室コンピュータ等更新

小学校5校へ授業支援システムの導入と情報教育支援員の配置

小中学校7校に学校図書館蔵書管理システムの導入

② 教育情報ネットワークの運用

学校間のネットワーク活用を推進するため、イントラネットを構築し、教育情報の共有化を図る。

イ 特別支援教育

① なかよし教室

3歳～12歳までの幼児・児童及びその保護者を対象に、知的、情緒及び運動などに発達の遅れがあると認められる幼児等に対して総合的な指導や訓練を行う。毎週土曜日開催する。

② 特別支援教育支援員

各小中学校に1名配置。軽度発達障害など個別に支援が必要な児童生徒を中心に支援する。

ウ. 学校図書館の充実

① 小・中学校図書館整備事業

学校図書館業務として、小中学校に図書館司書を各1名配置。また、図書購入予算の充実につとめる。

平成12年度 図書館司書配置 小学校2名 中学校1名

平成13年度 図書館司書全学校配置

平成14年度 校長期間休業期間中の司書常駐による図書館開館

平成15年度 図書館司書の配置時間の拡大、全学校図書館にエアコン設置

平成17年度 図書館司書の雇用形態の改善（臨時職員から嘱託職員へ雇用形態を変更）

平成20年度 小中学校7校に学校図書館蔵書管理システムの導入

エ. 国際理解の推進

① 国際交流事業

国際化の進む中、諸外国の人々と交流し、協力し合うことの重要性が確認される今日、次の世代を担う児童に国際的な視野をもってもらうことを目的とし、昭和60年の野々市小学校と深圳小学との友好校締結以来、交流事業を行う。

平成14年度 中国深圳小学へ教育友好訪問団を派遣 児童12名 引率他9名

平成15年度 中国深圳小学より教育友好訪問団の招致 児童12名 引率他11名

平成16年度 中国深圳小学へ教育友好訪問団の派遣 児童12名 引率他11名

平成17年度 中国深圳小学より教育友好訪問団の招致 児童12名 引率他12名  
平成18年度 中国深圳小学と作品交流  
平成19年度 中国深圳小学より教育友好訪問団の招致 児童12名 引率他10名  
平成20年度 中国深圳小学へ教育友好訪問団の派遣 児童12名 引率他10名

② 国際理解教育事業

各小学校の実態などに応じ、児童が外国語にふれたり、外国の生活や文化などに慣れ親しんだりするなど小学校段階にふさわしい体験的な学習を行う国際理解教育の一つの柱と考える。

3～4年生 20時間程度の実施

5～6年生 25時間程度の実施

各校に週2回、外国語指導助手（ALT）を派遣する。

③ 英語指導助手招致事業

外国語教育、とりわけ英語の教育は、ますます国際化が進む環境の中でその重要性が高まつており英語指導助手による生きた英語にふれ、語学力の向上を図るとともに国際化時代に対応した知識、感覚の向上を図る。

英語指導助手 1名（中学校2校に1ヶ月ずつ交互派遣）

才 生徒指導（いじめ・不登校等）

① 教育相談員配置事業

不登校およびその傾向にある児童生徒とその保護者に対し、教育相談や学校生活への適応指導にあたる。

② スクールカウンセラー活用事業

いじめや不登校等生徒の問題行動等の対応のため、生徒の臨床心理に関して高度に専門的な知識及び経験を有するスクールカウンセラーを配置する。

③ 教育相談

・不登校及びその傾向を示す児童生徒に対する相談活動

（電話カウンセリング、面接指導、学校・家庭訪問、適応指導教室通室等）

・問題行動の芽をもつ児童生徒への相談活動

・教職員への相談活動（臨床心理士が対応）

・心の電話相談「ふれあいダイヤル 246-7830」

・町少年育成センターとの連携

④ 適応指導教室「ふれあい教室」

不登校や、その傾向にある児童生徒の通室指導を行い、子どもたちが心を休め、自分を見つめながら、学校復帰できるように支援する。

- ・安心して過ごせる居場所づくり
- ・児童生徒の自己決定の重視
- ・再登校に向けての連携

(2) 児童・生徒

ア. 就学援助

経済的理由により困窮していると認められる児童・生徒の保護者に対して必要な援助を与え義務教育の円滑な実施を図る。

就学援助費	502名	37, 726千円 (平成19年度実績)
特別支援教育就学奨励費	16名	1, 066千円 (平成19年度実績)

イ. 学校保健

児童生徒が健康で、健やかな生活が送れるよう各種の健康診断を実施する。

平成20年度学校保健事業

時 期	事 業	対 象	
		小学校	中学校
4月～6月	◎ 身体計測	全 員	全 員
	◎ 聴力検査	1年～5年	1年、3年
	◎ 視力検査	全 員	全 員
	◎ 寄生虫検査	1年～3年	—
	◎ 内科	全 員	全 員
	◎ 歯科検診	全 員	全 員
	◎ 耳鼻科検診	1・4年	1 年
	◎ 眼科検診	問診により必 要な者	問診により必 要な者
	◎ 結核検診（問診・検診）	全 員	全 員
	◎ 心臓検診	1 年	1 年
6月～7月	◎ 尿検査	全 員	全 員
	◎ 血液検査（貧血・コレステロール・肝機能等）	—	2年(希望者)
9月	◎ 身体計測	全 員	全 員
10月	◎ 就学時健診	就学予定者	—
	◎ 視力検査	全 員	全 員
	◎ 寄生虫検査	1年～3年	—
1月	◎ 身体計測	全 員	全 員

(3) 教育環境

ア. 教育環境

① 学校の施設整備

小中学校の保守管理を計画的に進め、ゆとりある施設の充実を図る。

- ・平成12～13年度 御園小学校地震補強・大規模改造工事
- ・平成12～17年度 図書室・職員室・給食室等のエアコン設置工事
- ・平成13～14年度 野々市町学校給食センター建設工事
- ・平成14～15年度 野々市中学校地震補強・大規模改造工事（第1期）
- ・平成15年度 野々市小学校耐力度調査
- ・平成16年度 菅原小学校耐震診断
- ・平成16～17年度 野々市中学校地震補強・大規模改造工事（第2期）
- ・平成17年度 布水中学校屋上防水工事
- ・平成18年度 館野小学校増築等工事、PFI導入可能性調査
- ・平成19年度 野々市小学校施設整備事業（PFI事業 実施方針等公表）  
菅原小学校地震補強・大規模改造工事実施設計  
富陽小学校音楽室エアコン設置工事
- ・平成20年度 菅原小学校地震補強等工事  
御園小学校体育館耐震診断  
学校給食センター増築等工事実施設計

## ② 安全管理の充実

子どもたちの安全確保のための必要な条件整備の充実を図る。

- ・来校者への対応や登下校時の安全確保
- ・学校開放時における安全対策
- ・学校、家庭、地域、関係機関と連携しながら学校の管理体制の確立

## ③ 学校備品の充実

豊かな教育環境の現実のため、備品・教材教具の充実につとめる。

### イ. 幼児教育

#### ① 幼児教育の充実

幼稚園教育の振興に資するため補助を行う。

私立幼稚園就園奨励費	357名	25,557,300円	(平成19年度実績)
私立幼稚園運営費補助金	町内2園	1園につき600千円	(平成19年度実績)

## (4) 研修

### ア. 教職員研修

今日的教育課題に対応した研修や専門的な知識・能力をより一層身につけることにより、教員の資質や指導力の向上を図る。

- ・管理職、主任（主事）等対象研修
- ・生徒指導研修
- ・児童生徒理解研修
- ・国際理解教育等研修
- ・パソコン実技研修
- ・特別支援教育研修

## 4. 教育施設

### (1) 学校施設

(平成20年5月1日)

区分	施設名	設置年月日	敷地面積	建物構造規模(m <sup>2</sup> )
小学校	野々市小学校	昭和36年4月	14,784m <sup>2</sup>	校舎 R 4階 5,571m <sup>2</sup> 体育館 R 1,120m <sup>2</sup>
	御園小学校	昭和53年4月	19,937m <sup>2</sup>	校舎 R 4階 5,101m <sup>2</sup> 体育館 R 1,321m <sup>2</sup>
	菅原小学校	昭和56年4月	18,004m <sup>2</sup>	校舎 R 4階 5,193m <sup>2</sup> 体育館 R 1,667m <sup>2</sup>
	富陽小学校	昭和57年4月	21,757m <sup>2</sup>	校舎 R 3階 5,411m <sup>2</sup> 体育館 R 957m <sup>2</sup>
	館野小学校	昭和59年4月	20,089m <sup>2</sup>	校舎 R 4階 5,569m <sup>2</sup> 体育館 R 1,423m <sup>2</sup>
中学校	野々市中学校	昭和31年4月	24,016m <sup>2</sup>	校舎 R 4階 7,803m <sup>2</sup> 体育館 R 2,018m <sup>2</sup>
	布水中学校	昭和59年4月	28,262m <sup>2</sup>	校舎 R 4階 6,714m <sup>2</sup> 体育館 R 2,193m <sup>2</sup>
野々市学校給食センター		平成15年4月	2,233m <sup>2</sup>	S 2階 1,242m <sup>2</sup>
教育センター		平成5年3月	546m <sup>2</sup>	S 2階 644m <sup>2</sup>

校舎面積に給食室を含む



野々市小学校



御園小学校



菅原小学校



富陽小学校



館野小学校



野々市中学校



布水中学校



給食センター



教育センター

(2) 通学区域

学校名	通学区域
野々市小学校 本町5丁目3番1号 ☎ 248-0084	本町4～5丁目、若松町(22、23番)、白山町、三納、位川、太平寺1～4丁目、堀内1～4丁目、堀内5丁目(1～191、234～239、302～304、312、322、336番地)、田尻町、郷町、蓮花寺町、柳町
御園小学校 稻荷4丁目128番地 ☎ 248-3201	本町6丁目、稻荷1～4丁目、堀内5丁目(192～233、240～301、305～311、313～321、323～335、337～341番地)、三日市町、二日市1丁目、二日市町、徳用町、長池、押越1～2丁目、野代1～3丁目、御経塚1～5丁目
菅原小学校 菅原町20番1号 ☎ 246-6066	本町2～3丁目、高橋町、扇が丘、住吉町、菅原町、矢作1～4丁目
富陽小学校 中林5丁目70番地 ☎ 246-4380	上林1～5丁目、中林1～5丁目、末松1～3丁目、藤平、藤平田1～2丁目、清金1～3丁目、下林1～4丁目、新庄1～6丁目、栗田1～6丁目
館野小学校 押野3丁目71番地 ☎ 248-0622	本町1丁目、若松町(1～21、24、25番)、横宮町、押野1～7丁目
野々市中学校 字三納300番地 ☎ 246-0115	本町5丁目、扇が丘、菅原町、住吉町、白山町、三納、藤平、位川、清金1～3丁目、末松1～3丁目、太平寺1～4丁目、栗田1～6丁目、下林1～4丁目、新庄1～6丁目、藤平田1～2丁目、中林1～5丁目、上林1～5丁目、矢作1～4丁目
布水中学校 押野2丁目100番地 ☎ 248-0039	本町1～4丁目、本町6丁目、若松町、横宮町、高橋町、稻荷1～4丁目、堀内1～5丁目、田尻町、三日市町、二日市町、二日市1丁目、徳用町、郷町、蓮花寺町、柳町、長池、押野1～7丁目、押越1～2丁目、野代1～3丁目、御経塚1～5丁目

(3) 町立小・中学校別学級数・児童生徒数及び教職員数

平成20年5月1日現在 学校基本調査(単位:人)

区分	学級数	児童生徒数			教員数			職員数
		男	女	総数	男	女	総数	
野々市小学校	16(2)	262	202	464	7	17	24	7
御園小学校	23(2)	341	294	635	11	24	35	7
菅原小学校	18(2)	232	237	469	11	17	28	6
富陽小学校	23(3)	333	343	676	14	20	34	7
館野小学校	19(3)	261	242	503	9	19	28	7
小学校計	99(12)	1,429	1,318	2,747	52	97	149	34
野々市中学校	17(1)	304	279	583	20	15	35	4
布水中学校	17(1)	295	238	533	20	12	32	3
中学校計	34(2)	599	517	1,116	40	27	67	7
合計	133(14)	2,028	1,835	3,863	92	124	216	41

( ) は特別支援学級再掲

#### (4) 町立小学校数・学級数・児童数及び教職員数

各年5月1日現在（単位：人）

年度	学校数	学級数	児童数			教員数			職員数		
			男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
13	5	83(9)	1,228	1,186	2,414	42	84	126	0	39	39
14	5	83(9)	1,230	1,169	2,399	47	82	129	0	42	42
15	5	85(9)	1,240	1,138	2,378	49	76	125	0	45	45
16	5	87(10)	1,312	1,185	2,497	51	81	132	1	44	45
17	5	92(10)	1,355	1,221	2,576	51	84	135	1	44	45
18	5	95(10)	1,381	1,256	2,637	51	89	140	0	38	38
19	5	95(9)	1,402	1,294	2,696	52	89	141	0	34	34
20	5	99(12)	1,429	1,318	2,747	52	97	149	0	34	34

※注1（ ）は特別支援学級再掲 ※注2 18年度以降職員数に臨時職員は含めない。

#### (5) 特別支援学級の状況

平成20年5月1日現在（単位：人）

区分	学級名	学級数	児童生徒数	教員数
野々市小学校	知的障害	1	3	1
	情緒障害	1	1	1
御園小学校	知的障害	1	2	1
	情緒障害	1	2	1
菅原小学校	知的障害	1	4	1
	情緒障害	1	2	1
	通級	1	自校6・他校1	1
富陽小学校	知的障害	1	2	1
	情緒障害	1	3	1
	肢体不自由	1	1	1
館野小学校	知的障害	1	2	1
	情緒障害	1	1	1
	肢体不自由	1	1	1
野々市中学校	知的障害	1	1	1
布水中学校	肢体不自由	1	1	1

#### (6) 町立中学校数・学級数・生徒数及び教職員数

各年5月1日現在（単位：人）

年度	学校数	学級数	生徒数			教員数			職員数		
			男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
13	2	35(1)	646	612	1,258	36	30	66	2	5	7
14	2	35(2)	610	590	1,200	42	35	77	2	5	7
15	2	35(2)	586	602	1,188	43	33	76	1	9	10
16	2	34(2)	552	580	1,132	38	31	69	1	9	10
17	2	34(3)	539	549	1,088	36	33	69	1	7	8
18	2	32(3)	541	513	1,054	35	33	68	1	7	8
19	2	35(4)	596	500	1,096	38	35	73	1	7	8
20	2	34(2)	599	517	1,116	40	27	67	1	6	7

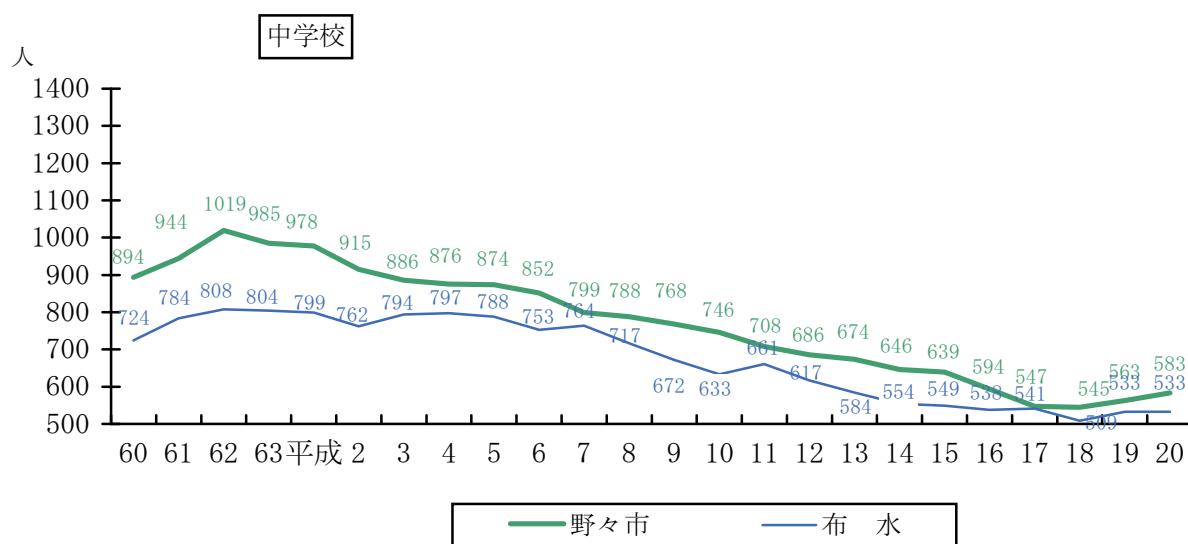
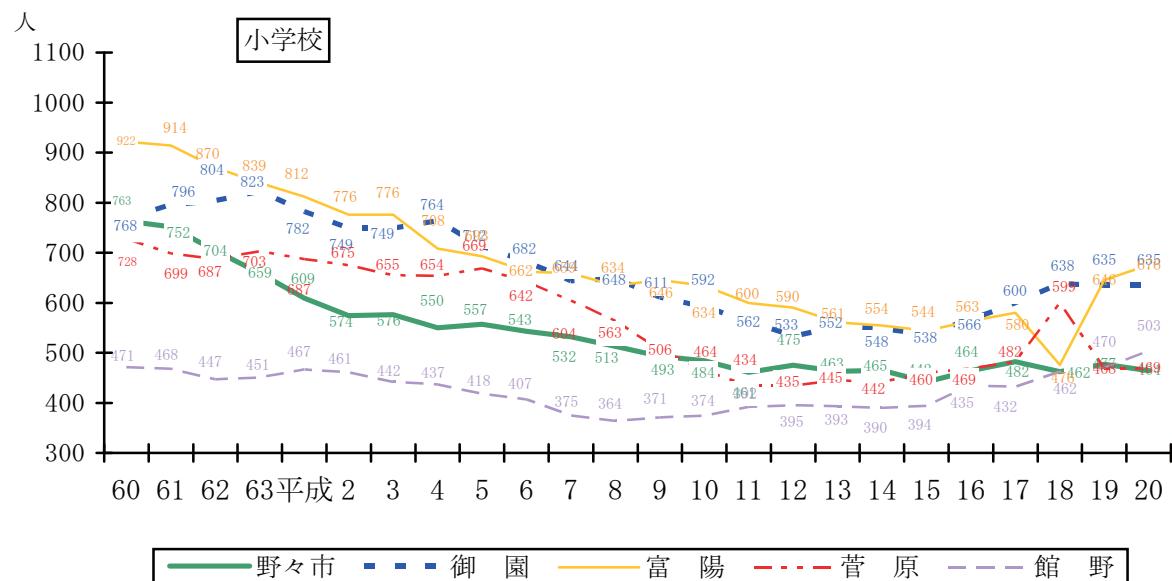
※注1（ ）は特別支援学級再掲 ※注2 18年度以降職員数に臨時職員は含めない。

## (7) 中学校卒業生進路状況

各年5月1日現在 (単位:人)

年度	卒業者計 (B+C+D +E+F) A	高等学校 等進学者 B	専修学校 (高等課程) 進学者 C	専修学校 (一般課程) 等入学者 D	就職者 E	無業者・ その他の F	左記B、C、Dのうち 就職している者 G	高等学校 等進学率 [B/A]	就職率 [(E+G)/A]
13	443	434	1	1	3	4			98.0 0.7
14	454	442	1		4	7			97.3 0.9
15	401	394	1		1	5			98.3 0.2
16	405	384		1	1	19			94.8 0.2
17	391	387			2	2			99.5 0.5
18	387	377		2	2	6			97.4 0.5
19	350	347			1	2			99.1 0.3
20	350	346			2	2			98.9 0.6

## (8) 児童・生徒の推移 (各年5月1日現在)



(9) 私立幼稚園学級数・園児数及び教職員数

各年5月1日現在（単位：人）

施設名	年度	学級数	園児数			教員数			職員数		
			男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数
扇 が 丘	13	5	55	66	121	—	8	8	1	1	2
	14	5	61	72	133	—	7	7	1	—	1
	15	5	61	59	120	—	9	9	1	—	1
	16	5	51	60	111	—	9	9	1	—	1
	17	3	43	51	94	—	7	7	1	—	1
	18	3	42	46	88	—	6	6	1	—	1
	19	3	42	36	78	—	5	5	1	—	1
	20	3	44	42	86	—	5	5	1	—	1
青 竜 第 二	13	10	103	100	203	1	13	14	2	—	2
	14	10	101	86	187	2	14	16	1	1	2
	15	10	93	96	189	2	14	16	1	1	2
	16	10	81	83	164	2	14	16	1	1	2
	17	10	81	84	165	3	13	16	1	1	2
	18	9	81	70	151	1	13	14	1	1	2
	19	10	79	85	164	2	13	15	1	1	2
	20	10	86	73	159	3	13	16	1	1	2

資料：北陸学院短大附属扇が丘幼稚園・青竜第二幼稚園

(10) 石川県立養護学校学級数・児童・生徒数及び教職員数

各年5月1日現在（単位：人）

年度	学級数	児童生徒数			教員数			職員数
		男	女	総数	男	女	総数	
13	24	33	27	60	27	38	65	31
14	25	32	30	62	27	40	67	35
15	25	34	27	61	22	44	66	38
16	23	27	29	56	22	40	62	37
17	23	29	31	60	19	42	61	36
18	21	30	23	53	19	39	58	35
19	18	28	19	47	16	35	51	33
20	14	23	13	36	14	29	43	30

資料：石川県立養護学校

(11) 石川県立明和養護学校学級数・児童・生徒数及び教職員数

各年5月1日現在 (単位:人)

年度	学級数	児童生徒数			教員数			職員数
		男	女	総数	男	女	総数	
13	59	151	65	216	49	72	121	31
14	63	154	71	225	55	74	129	32
15	71	158	85	243	53	84	137	31
16	74	176	88	264	54	91	145	31
17	69	180	86	266	45	92	137	31
18	70	181	79	260	48	86	134	31
19	72	195	82	277	47	89	136	30
20	53	152	51	203	39	77	116	25

資料：石川県立明和養護学校

(12) 石川県立野々市明倫高等学校学級数・生徒数及び教職員数

各年5月1日現在 (単位:人)

年度	学級数	生徒数			教員数			職員数
		男	女	総数	男	女	総数	
13	27	559	510	1,069	38	24	62	6
14	27	539	531	1,070	41	23	64	9
15	26	532	499	1,031	40(4)	21(1)	61(5)	9
16	25	489	503	992	38(3)	25(3)	63(6)	9
17	24	463	491	954	37(3)	22(4)	59(7)	9
18	24	440	517	957	38(5)	22(2)	60(7)	10
19	23	410	502	912	34(6)	19(4)	53(10)	10
20	22	382	492	874	31(4)	20(7)	51(11)	10

資料：石川県立野々市明倫高等学校

※（）内は兼務教員等で、外数

(13) 石川県農業短期大学学生数及び教職員数

※平成17年度末閉校

各年5月1日現在 (単位:人)

年度	学生数			教員数			職員数
	男	女	総数	男	女	総数	
13	104	144	248	38	2	40	34
14	103	154	257	38	2	40	32
15	124	141	265	38	3	41	28
16	136	117	253	38	3	41	28
17	73	51	124	37	3	40	31
18	—	—	—	—	—	—	—

資料：石川県農業短期大学

(14) 石川県農業短期大学学科別学生数

※平成17年度末閉校

各年5月1日現在（単位：人）

年度	学 科 名	1 年	2 年	研究生	総 数
17	総 数	—	124	—	124
	生物生産学科	—	51	—	51
	農業工学科	—	37	—	37
	食品科学科	—	36	—	36
18	総 数	—	—	—	—
	生物生産学科	—	—	—	—
	農業工学科	—	—	—	—
	食品科学科	—	—	—	—

資料：石川県農業短期大学

(15) 石川県立大学学生数及び教職員数

各年5月1日現在（単位：人）

年度	学 生 数			教 員 数			職員数
	男	女	総数	男	女	総数	
17	75	55	130	52	4	56	31
18	139	123	262	57	8	65	31
19	199	199	398	59	7	66	31
20	260	259	519	59	7	66	30

資料：石川県立大学

(16) 石川県立大学学科別学生数

各年5月1日現在（単位：人）

年度	学 部 名	学 科 名	1 年	2 年	3 年	4 年	総 数
17	生物資源 環境学部	総 数	130	—	—	—	130
		生産科学科	44	—	—	—	44
		環境科学科	43	—	—	—	43
		食品科学科	43	—	—	—	43
18	生物資源 環境学部	総 数	134	128	—	—	262
		生産科学科	43	42	—	—	85
		環境科学科	46	43	—	—	89
		食品科学科	45	43	—	—	88
19	生物資源 環境学部	総 数	136	133	129	—	398
		生産科学科	47	42	40	—	129
		環境科学科	47	46	43	—	136
		食品科学科	42	45	46	—	133
20	生物資源 環境学部	総 数	131	133	133	122	519
		生産科学科	43	44	43	37	167
		環境科学科	43	47	46	41	177
		食品科学科	45	42	44	44	175

資料：石川県立大学

(17) 金沢工業高等専門学校学級数・生徒数及び教職員数

各年5月1日現在 (単位:人)

年度	学級数	生徒数			教員数			職員数
		男	女	総数	男	女	総数	
13	15	637	48	685	46	9	55	4
14	15	616	43	659	44	6	50	5
15	15	623	39	662	44	7	51	5
16	15	615	42	657	44	7	51	6
17	15	594	42	636	45	6	51	6
18	15	596	43	639	45	5	50	9
19	15	557	43	600	50	6	56	12
20	15	526	42	568	49	6	55	12

資料：金沢工業高等専門学校

(18) 金沢工業高等専門学校学科別生徒数

各年5月1日現在 (単位:人)

年度	学科名	1年	2年	3年	4年	5年	総数
18	総数	130	127	133	131	118	639
	電気工学科	—	—	—	1	75	76
	機械工学科	47	50	51	53	43	244
	電気情報工学科	45	45	46	48	—	184
	国際コミュニケーション情報工学科	38	32	36	29	—	135
19	総数	106	128	112	125	129	600
	電気工学科	—	—	—	—	1	1
	機械工学科	36	47	47	48	52	230
	電気情報工学科	35	44	37	42	48	206
	国際コミュニケーション情報工学科	35	37	28	35	28	163
20	総数	118	109	114	107	120	568
	電気工学科	—	—	—	—	—	—
	機械工学科	44	36	46	46	47	219
	電気情報工学科	38	39	33	33	39	182
	国際コミュニケーション情報工学科	36	34	35	28	34	167

資料：金沢工業高等専門学校

(19) 金沢工業大学学生数及び教職員数

各年5月1日現在 (単位:人)

年度	学 生 数			教 員 数			職員数
	男	女	総数	男	女	総数	
13	7,448	589	8,037	243	13	256	218
14	7,290	512	7,802	245	16	261	222
15	7,018	468	7,486	262	21	283	225
16	6,840	481	7,321	281	27	308	180
17	6,800	488	7,288	293	32	325	179
18	6,798	499	7,297	296	32	328	175
19	6,681	532	7,213	308	32	340	171
20	6,813	551	7,364	309	31	340	172

資料：金沢工業大学

(20) 金沢工業大学学科別学生数

各年5月1日現在（単位：人）

年度	学部・学科名等		1年次	2年次	3年次	4年次	その他	計
20	学部	工学部	機械工学科	274	229	188	167	858
			応用物理工学科	135	133	128	104	500
			航空システム工学科	83	63	50	57	253
			電気電子工学科	205	141	146	117	609
			情報通信工学科	66	93	107	84	350
			情報工学科	7	257	283	234	781
			機械システム工学科				8	8
			物質システム工学科				1	1
			先端材料工学科				1	1
			電気工学科				2	2
			電子工学科				4	4
			人間情報工学科				4	4
			経営情報工学科				3	3
			環境システム工学科				3	3
			建築学科				3	3
			居住環境学科				1	1
	環境・建築学部	環境土木工学科	54	89	105	115		363
		建築学科	189	177	162	145		673
		建築都市デザイン学科	73	98	109	77		357
		バイオ工学科		76	117	101		294
		環境化学科	2	66	65	64		197
	情報学部	メディア情報学科	133					133
		心理情報学科	48					48
		情報経営学科	42					42
		情報工学科	228					228
	バイオ・化学部	応用バイオ工学科	110					110
		応用化学科	75					75
	情報フロンティア学部	メディア情報学科	1	137	129	122		389
		生命情報学科	2	45	69	81		197
		心理情報学科		79	68	71		218
		情報マネジメント学科		61	75	62		198
	計		1,727	1,744	1,801	1,631		6,903
	大学院	修士課程	256	166				422
		博士課程	6	7	5			18
	専攻科		6					6
	計		1,995	1,917	1,806	1,631		7,349
	研究生（学部）						1	1
	科目等履修生（学部）						2	2
	科目等履修生（大学院）						12	12
	計		1,995	1,917	1,806	1,631	15	7,364

資料：金沢工業大学

## VI. 生涯学習

### 1. 基本方針及び重点事項

#### (1) 基本方針

「まちづくりは人づくりから」を基本理念に、生涯にわたる学習活動を振興するための環境づくりに努め、併せて、青少年の豊かな心を育み、人権を尊重した地域社会の形成と家庭教育力の向上をめざす。

#### (2) 重点事項

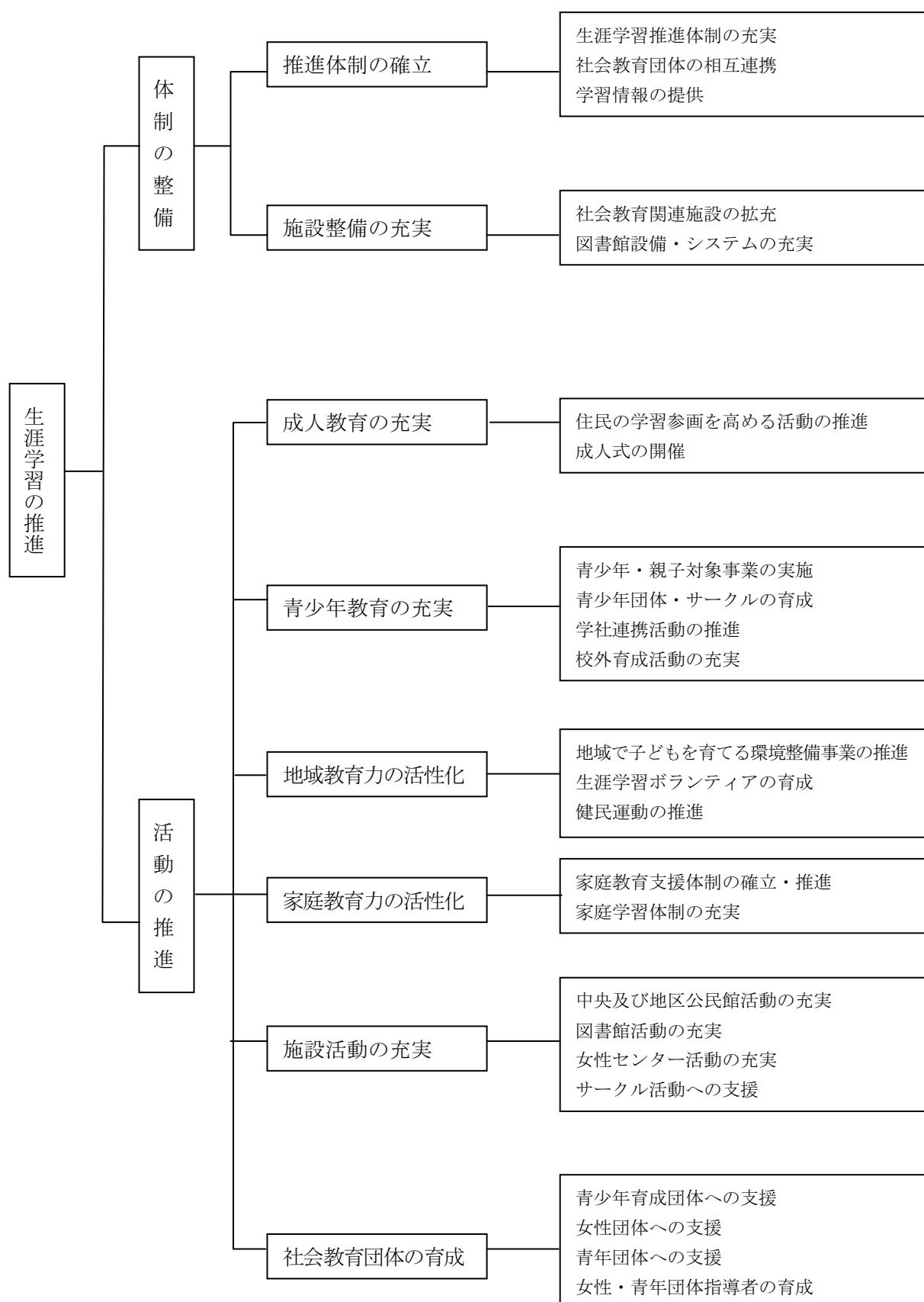
##### ア. ふれあいと活力に満ちた生涯学習社会の構築を図る。

- ① 教育ユニバーサルプラン中間答申を踏まえた、生涯学習推進体制の充実に努める。
- ② 町民の生涯学習による自己啓発活動を支援し、一人ひとりが輝く共生と協働の地域社会づくりに努める。
- ③ 地域の歴史文化や社会的課題を学ぶ場と町民の実践の場の充実を図り、地域文化の発信とふるさと意識の向上に努める。
- ④ 大学と連携した事業を充実し、町民参画による生涯学習まちづくり活動の発展に努める。
- ⑤ 生涯学習社会の構築を図るため、町民の学習成果を生かす生涯学習ボランティアの育成と生涯学習情報の提供に努める。
- ⑥ 施設環境の整備と施設職員の資質の向上を図り、地域コミュニティ活動と生涯学習活動の核となる施設運営に努める。
- ⑦ 町民の教育・文化の向上を図るため、図書館活動の充実に努める。

##### イ. 子どもたちの豊かな心を育む地域・家庭教育力の活性化を図る。

- ① 情報化社会に対応した健全な社会秩序の形成をめざし、地域団体の連携を強め、青少年の健全育成活動と社会環境浄化活動の推進に努める。
- ② 家庭教育力の向上を図るため、支援体制の確立と啓発活動に努める。
- ③ 地域社会と学校の協力体制を確立し、放課後の子どもの安全を守る活動や居場所づくりの充実に努める。
- ④ 子どもを地域全体で育む気運を高め、伝統芸能継承活動や学校外活動の充実に努める。
- ⑤ 地域社会の教育力を高めるため、育成団体の指導と支援に努める。

## 2. 生涯学習施策体系



## (1) 体制の整備

### ア. 推進体制の確立

#### ① 生涯学習推進体制の充実

- ・教育ユニバーサルプランの実現に向けた体制づくり
- ・生涯学習推進協議会、生涯学習推進連絡会議の開催
- ・社会教育委員会議の開催

#### ② 各種社会教育団体への加入と連携

- ・国… 全国生涯学習市町村協議会
- ・県… 県社会教育委員連絡協議会、金沢大学社会教育研究振興会、県少年補導センター連絡協議会、県視聴覚教育協議会、県公民館連合会

#### ③ 学習情報の提供

- ・「生涯学習情報」の町広報紙掲載（年3回、7・10・1月）
- ・「公民館サークル情報」の発行（年1回、5月）
- ・町広報紙、町ホームページ、町地域ポータルサイト、FMエヌワン等の活用

## イ. 施設の充実

#### ① 社会教育関連施設の整備

- ・施設の効率的な修繕
- ・新図書館建設に向けた調査研究

#### ② 社会教育関連施設の運用の工夫

- ・公共施設予約案内システムの運用

## (2) 活動の推進

### ア. 成人教育の充実

#### ① ののいち町民大学校事業の実施

##### ・コミュニティ・カレッジの開設

目的	内容	企画委員会	場所
町内等の大学協力講師等による町民向け講座を開設し、町民の自主的な運営によって、学習機会の拡大とまちづくり事業への参画意識の高まりを図る。	金沢工業大学、石川県立大学、放送大学石川学習センター、金沢大学、また、郷土史家等の協力により、20講座程度を4講座群に分けて開講	公募者等 10名程度	中央公民館他

##### ・インターネット町民塾の開設 ((財)情報文化振興財団へ委託)

目的	内容	運営委員会	ボランティア
インターネットを用いた野々市町民のための生涯学習の場として、個々の教養、ITスキルの向上及び住民間のコミュニケーションの促進を図る。	インターネットを活用した在宅学習とネット講座の開設、一部の講座ではスクーリング形式でを開講。 ・学習者としての参画 ・講師としての参画 ・ボランティアとしての参画	野々市町及び金沢工業大学より各3名	カメリアパルが教材製作支援 随時募集

##### ・マイ・タウン塾

目的	内容	実施回数等	場所
生涯学習への参加意欲が高まる中、共に学び合い、コミュニティ活動に生かすため、町内会と連携をとりながら実施する。	町民が学習に参加しやすいように地区・町内会を巡回して出前講座を実施	1町内会につき1回 (計5回)	各町内会集会所等

##### ・ののいち町民大学校公開講座

本事業を広く町民に公開し、学習機会の充実と学習意欲の喚起を図る。

事業	内容	実施回数等	場所
放送大学石川学習センター開放講座	放送大学の人的資源を地域に開放する一般向け教養講座。年3回開催	年3回	文化会館他

#### ② 成人式の開催

目的	日時	内容	場所
新成人の前途を祝福するとともに、人生の意義あるステップとなることを願う。	1月11日(日) 午前10時から	式典等	文化会館



コミュニティ・カレッジ視察



成人式

## イ. 青少年教育の充実

—「青少年対策機構図」は別途資料参照—

### ① 青少年対象事業の実施

子どもたちが遊びのおもしろさや手づくりの温かさ、自然の雄大さを体験し、年齢や学校を越えた仲間づくりを進める。

事 業 名	対 象	定員・参加者数	内 容	場 所
まなびの教室 (毎月第2土曜日)	小学生	82人	料理・水彩画・絵本・ものづくりの4教室	地区公民館
とびだせ！アウトドアKIDS	小学3年～中学1年生 一部保護者	80人	ののいち自然教室(年3回、日帰り) ののいち夏休み自然探検(年1回、日帰り)	白山麓立山
学びのサポーターとつくる夏休み体験	小学生	149人	手作り教室、体験教室など8教室	地区公民館など
立 志 式	中学2年生	392人	12月1日に開催、講演会の開催	文化会館
青少年海外派遣事業	中・高校生	未定	石川少年の翼・青年の翼への参加補助	大韓民国、中国、ロシア

### ② 親子対象事業の実施

心の教育事業として、親子が共同体験できる事業を実施し、家庭や地域の教育力の充実を図る。

事 業 名	内 容	場 所
親子音楽会	(財)野々市町情報文化振興財団に事業委託し年2回程度実施予定	町内公共施設
野々市じょんから踊り講習会	6月26日から延べ5日間開催	地区公民館 文化会館

### ③ 青少年団体の育成

学校外活動の充実を図るために、定期的に活動する団体の育成を推進する。

- ・中央公民館事業 … フォルテ児童合唱団
- ・ボランティア団体…ボランティア探検隊「飛鳥」、ジュニアリーダー会「響」

### ④ 校外育成活動の充実

町少年育成センターと“ののいちっ子を育てる”町民会議が中心となって、官民一体となった育成活動を展開する。

	組 織	主 な 事 業
少年育成センター	運営協議会の開催(年3回) 委員14人、会長：絹川博 育成指導員74人	街頭巡視活動、非行防止S&Sネット懇話会、万引き対策、コンビニ協議会、非行相談活動、インターネット巡視活動など
“ののいちっ子を育てる”町民会議	常任委員会(年4回)、全体会議(年1回)の開催 構成60団体、役員・常任委員25人 会長：藤 力	愛と和のひと声運動、町ぐるみ美化清掃、県下一斉グッドマナーキャンペーン、社会環境浄化活動、携帯電話対策事業、啓発活動など

### ⑤ 体験活動情報提供事業の推進

- ・情報交流館こどもセンターを拠点に、体験情報の収集と発信



とびだせ！アウトドア KIDS



立志式



美化清掃

## ウ. 地域教育力の活性化

### ① 放課後・週末における子どもの居場所作りの推進

放課後や週末におけるスポーツや文化活動などの体験活動や、地域住民との交流活動を実施する。

事業名	校区
野々市小学校放課後ふれ愛ルーム	野々市小学校
菅原小学校放課後子ども教室	菅原小学校
館野小学校放課後子ども教室	館野小学校
御園小学校放課後子ども教室	御園小学校
こどもセンター放課後子ども教室	全町

### ② 生涯学習ボランティアの育成

事業名	目的	内容
学びのサポーター登録活用事業	子どもたちの体験活動を充実させるため「学びのサポーター」を募集・登録し、学社連携を強化しながらその活用を図る。	募集・登録・公開・紹介事業 公民館活用事業 学校活用事業 学社連携活用事業 自主事業
生涯学習まちづくりボランティア活動支援事業	生涯学習施設や学校での地域住民のボランティア活動を支援するため、保険加入や学習機会の提供を図る。	学校支援・生涯学習ボランティアの募集と活動の場の提供 ボランティア保険の加入

### ③ 健民運動の推進

町民一人ひとりが健やかな心と体をつくり、地域の連帯を高めながら、緑豊かな住みよい郷土を築いていくために、「愛と和の町民憲章」の実践活動を展開する。

**運動の類型** ……文化、体育、緑化、青少年



放課後子ども教室



学びのサポーターとつくる夏休み体験

## エ. 家庭教育力の活性化

### ① 家庭教育支援体制の確立

- ・地域の実態に応じた家庭教育事業の総合的な推進を図るため、家庭教育推進協議会を設置する。  
委員…必要に応じて2名以内で委嘱
- ・家庭教育支援チームの設置  
地域において保護者に対する、きめ細やかな支援を行う。

### ② 学習体制の整備

幼児から中学生までの保護者への学習機会を積極的に提供する。

事 業 名	対 象	参加予定人数	回数	内 容
家庭教育学級 (全小中学校 PTA)	PTA 会員、一般 町民	1校当たり 延べ 100 人程度	1校当たり 2~3回	町 PTA 連合会に委託 親子の望ましい関係の確立をめ ざす。
幼児家庭教育講座 (全保育園)	幼児を持つ親	1回当たり 50人程度	1園当たり 各1回	幼児期の家庭教育の重要性を学 ぶ。
就学時子育て講座 (全小学校)	就学前の児童の 保護者	1回当たり 100人前後	5回 <small>(1校当たり1回)</small>	就学時健診の機会を利用して、 多くの保護者に学習機会を提供 する。
思春期子育て講座 (全中学校)	中学校入学前の 生徒の保護者	1回当たり 200人前後	2回 <small>(1校当たり1回)</small>	中学校入学説明会の場を利用して、 多くの保護者に学習機会を提供 する。
非行・被害防止講座 (全小中学校 PTA)	PTA 会員、一 般町民	1校当たり 70人程度	1校当たり 1回	家庭における非行並びに被害防 止の学習機会を提供する。

## オ. 施設活動の推進

### ① 中央公民館事業（活動）の充実

#### ・ののいちマナビフェスタ 2008 の開催

目的	内容	期間	会場
生涯学習と地域文化の発展を願い、広く学習と活動の機会を設けることにより、一人ひとりが生きがいを実感し、文化の香り高いまちづくりを目指す。	作品展示、舞台発表、活動発表、講演会、模擬店、イベント等	10月25日 (土)から 11月3日 (月)	中央公民館 文化会館 カメリア

#### ・高齢者教育の推進

事業名	対象	参加者数	内容
野々市寿大学校	60歳以上	48人	5月から月2回程度。 教養・健康づくり・歴史などの講座を実施
野々市寿大学院	寿大学校の卒業生	133人	コーラス・ちぎり絵・俳句・園芸・囲碁・書の6コースを実施 院生による自主活動

#### ・自主サークル活動の充実

寿大学院同窓会活動への支援…心寿会、四寿会

#### ・国際化教育の推進

### ② 地区公民館活動の充実

地域住民が心身ともにさわやかで明るい活力に満ちた生活が築けるように、住民相互の親睦を深めながら、個々の教養の向上、健康の増進に寄与できる公民館活動を行う。

#### ・主な地区公民館事業

##### ◎ 野々市公民館

生涯学習のテーマ：地域と連帯

期日	事業名
4月	グラウンドゴルフ大会
5月	視察研修会
6月	健康教室
9月	エコライフ講座
10月	本町地区運動会
10月	すぐ役立つマナー教室
11月	キンボール大会
12月	子育て中ママのための手芸教室
2月	文化教養講座

##### ◎ 富奥公民館

生涯学習のテーマ：文化と教養

期日	事業名
5月	視察研修会
6月	グラウンドゴルフ大会
7月	虫送り大会
10月	富奥地区運動会
11月	ボウリング大会
12月	キンボール大会
2月	健康講座



押野地区運動会



富奥虫送り大会

◎ 郷 公民館

生涯学習のテーマ：自然と環境

期 日	事 業 名
5月	高齢者生きがい教室
6月	花いっぱい運動
7月	グラウンドゴルフ大会
9月	健康講座
9月	ののいち学講座
10月	郷地区運動会
10月	高齢者生きがい教室
11月	日帰り研修会
11月	室内軽スポーツ大会
2月	ボウリング大会
2月	時局講演会

◎ 押野公民館

生涯学習のテーマ：健康と安全

期 日	事 業 名
5月	ふるさと料理教室
6月	視察研修会
7月	グラウンドゴルフ大会
10月	押野地区運動会
11月	室内ニュースポーツ大会
11～12月	クリスマス講習会
11～12月	お正月講習会
1月	わら工作の会
2月	新春麻雀大会
2月日	ボウリング大会
2月	生き生きゼミナール



わら工作の会



作ろう動物パン

③ 図書館活動の充実

・事業内容

事 業 項 目	事 業 概 要
資料の収集・提供	電算システムのよりよい活用を図り、資料を選択、収集、整理保存し、またインターネットによる蔵書検索サービスを行う。
積極的な情報提供	図書館の資料を活用し、的確なレファレンス・サービスを行う。また利用者及び、町内外各位への積極的な情報提供を行う。
サービスの地域格差の是正	移動図書館車の運行と団体貸出、配本所を充実する。
郷土理解の情報提供	町民の郷土理解のため情報の収集と提供につとめる。講演を開催し、町内外の歴史や文学について学習する機会を提供する。
児童へのサービス	乳児も含め、児童にすぐれた出版物をふれさせ、読書のすばらしさを知るきっかけを与える。
各種団体の育成	読書の生活化・習慣化に寄与するため、読書普及として、読書会活動の推進、グループの育成を図る。 0歳児健診で、メッセージを添えて絵本を手渡し、読み聞かせの大切さを伝えるブックスタートボランティアの活用、育成を図る。
学校図書館の支援	学校図書館司書との連携を図り、活動の支援につとめる。
新図書館建設への準備	新図書館検討委員会において 研究・討議を進め、町へ答申する。

・主な活動計画

(人数は平成 19 年度実績)

事業名	対象	人数	実践活動の内容	実施場所
おはなし会 (月 2 回)	幼児 小学生	延べ 183 人	お話や絵本の読み聞かせ、紙芝居など	町立図書館
移動図書館車	町民	延べ 1,083 人	約 2,000 冊の図書を積載、町内 20ヶ所に月 1 回運行し貸出を行う	
文学講座 (全 3 回)	一般	延べ 45 人	テーマ「日本の文学・歴史を探る」講演	中央公民館
ブックスタート (月 2 回)	乳児 保護者	540 組	メッセージを添えて絵本を手渡し、読み聞かせの大切さを伝える。	保健センター
0、1、2 歳児のための おはなし会 (年 2 回)		延べ 31 人	乳幼児向けの読み聞かせ、手遊び、わらべうた等。乳幼児を連れた保護者が気軽に図書館を利用できる機会をつくる。	町立図書館



文学講座



ブックスタート

#### ④ 女性センター事業の充実

女性の日常生活に必要な援助を与え、その福祉の増進を図るための事業を推進する。

##### ・主な事業

事 業 名	回数	期 日
「古布でぞうりを作ろう」	2	4月
「自然食を食べよう第1弾」	6	5月
「自然食を食べよう第2弾」	1	6月
「護身術」	2	7月
「消費者講座」	1	8月
「フラダンス」	6	9～10月
「心もからだも健康に」	4	10～11月
「グラスアート」	1	11月
「大根寿司の作り方」	2	12月
「つり籠を作ろう」	3	12～1月
「T P Oに合わせた化粧術や肌の手入れ法」	2	2月
「筋トレ・ストレッチ」	2	3月

#### ⑤ サークル活動の推進

生涯学習施設において自主学習サークル、グループの登録要綱等を整備し、町民の自発的な学習と仲間づくりを支援する。

##### ・サークル、グループ登録状況(平成20年5月現在)

施 設 名	登 錄 数
野々市公民館	35団体
富奥公民館	13団体
郷 公民館	12団体

施 設 名	登 錄 数
押野公民館	12団体
女性センター	22団体
青少年センター	2団体

計 96団体

### カ. 社会教育団体の育成

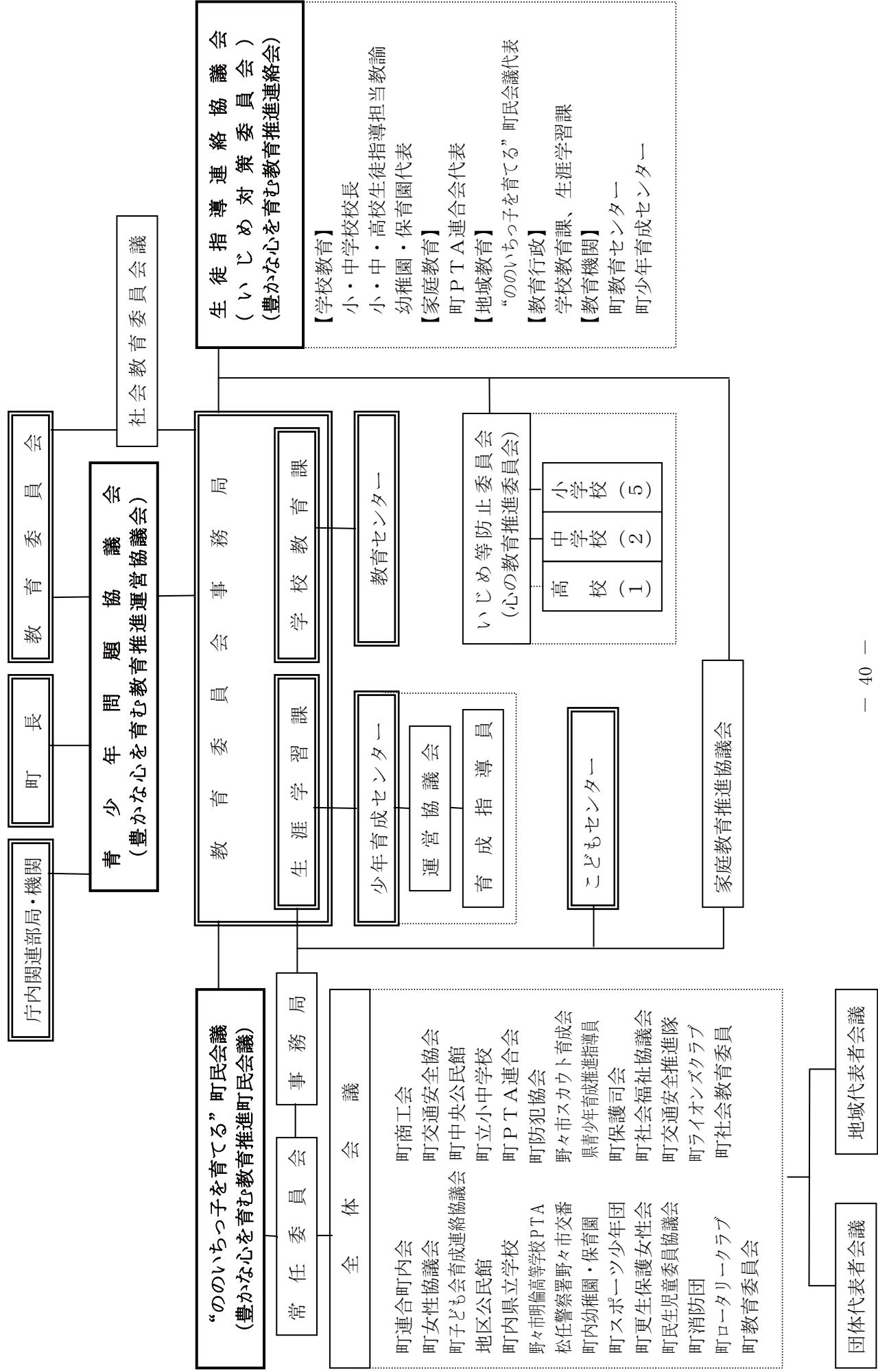
#### ① 補助団体一覧

部門	団 体 名	代 表 者	設立年	構成員数(人)	下部団体
育成団体	子ども会育成連絡協議会	竹本 忠利	昭和42年	3,227	57
	PTA連合会	谷川 典生	昭和38年	3,239	7
	野々市スカウト育成会	栗 貴章	昭和44年	100	5
女性団体	女性協議会	藤多 典子	昭和52年	700	
	生活学校	進村 五月	昭和46年	22	
	エルネットワーク	藤村 恵子	平成14年	982	6
青年団体	青年ボランティア団体 RISE	八島 潤一	平成14年	13	
公民館団体	公民館連合会	魚野 孝次郎	平成17年	11	

#### ② 青年団体指導者の育成

##### ・青年ボランティアリーダー県外研修への補助

## 青少年対策機構図（豊かな心を育む教育推進機構図）



### 3. 生涯学習施設

#### (1) 施設の概要

名 称	位 置	電話番号	延床面積(m <sup>2</sup> )	施 設 内 容	建設年月
中央公民館	本町 2 丁目 1-20	248-0521	2,763.19	ホール・舞台、会議室(6)、研修室(2)、学習室(2)、調理実習室、視聴覚室、和室(2)	S52. 7
野々市公民館	中央公民館に併設				
富奥公民館	中林 5 丁目 3	248-0829	853.62	会議室(1)、和室(2)、調理実習室	S51. 12
郷 公民館	字田尻町 94	248-0250	820.40	集会室、談話室、学習室(2)、和室(2)、調理実習室	H 2. 3
押野公民館	押野 3 丁目 70	248-2839	709.58	集会室(2)、学習室、研修室、調理実習室、和室(2)	S61. 3
青少年センター	住吉町 17-10	246-0250	315.07	会議室、調理実習室、研修室(2)	S54. 3
女性センター	稻荷 4 丁目 155	246-0810	629.39	相談室、軽運動室、講習室(2)、調理実習室	S58. 1
町立図書館	本町 2 丁目 14-6	248-8099	788.81	閲覧室、学校図書館支援室(ボランティア活動室)、学習室	S42. 3

#### (2) 施設利用の仕方

名 称	開館時間	休 館 日	使用申し込み方法等
中央公民館 野々市公民館 富奥公民館 郷公民館 押野公民館	午前 9 時～ 午後 10 時	月曜日、祝日、 年末年始	① 使用する日の 3 ヶ月前から 7 日前迄に使用許可申請書に必要事項を記入し、各公民館へ申し込む。 ② 電話、口頭、手紙等による申込みは受付できません。 ③ 受付時間は、午前 9 時から午後 5 時まで。(休館日を除く) ④ 使用料は、許可を受け次第前納する。
青少年センター	午前 9 時～ 午後 10 時	月曜日、祝日、 年末年始	① 使用する 7 日前迄に使用許可申請書により中央公民館へ申し込む。(休館日を除く) ② 使用料は、許可を受け次第前納する。
女性センター	午前 9 時～ 午後 10 時	月曜日、祝日、 年末年始	① 使用する 3 ヶ月前から 7 日前迄に使用許可申請書に必要事項を記入し申し込む。 ② 電話、口頭、手紙等による申込みは受付できません。 ③ 受付時間は、午前 9 時から午後 5 時まで。(休館日を除く) ④ 使用料は、許可を受け次第前納する。
町立図書館	火～金曜日 午前 10 時～ 午後 7 時 土・日曜日 午前 10 時～ 午後 5 時	月曜日、祝日、 年末年始	① 貸出は一人 5 冊まで ② 期間は 2 週間

(3) 施設利用状況（平成19年度）

名称	利用件数(件)	利用者数(人)
中央公民館(野々市公民館)	2, 983	54, 728
富奥公民館	880	17, 393
郷公民館	740	10, 134
押野公民館	825	13, 050
青少年センター	239	4, 988
女性センター	1, 404	14, 227

町立図書館 (移動図書館、配 本書の利用含 む)	登録人数 (人)	貸出利用者数 (人)		貸出冊数 (冊)		蔵書冊数 (冊) 70,039
	12,628	23,522		68,370		
	小中学生	1,408	小中学生	2,677	小中学生	8,467
	一般	11,220	一般	20,845	一般	59,903

(4) 町立図書館分類別蔵書構成（平成20年3月末現在）

		平成19年度購入冊数(冊)	蔵書数(冊)	構成比(%)
総冊数		2, 952	70, 039	100. 0
開架		—	37, 551	53. 6
閉架		—	10, 629	15. 2
館外		—	21, 859	31. 2
内訳	0 総記	64	1, 420	2. 0
	1 哲学	52	1, 621	2. 3
	2 歴史	66	4, 240	6. 1
	3 社会科学	194	4, 298	6. 1
	4 自然科学	86	1, 957	2. 8
	5 技術	155	2, 849	4. 1
	6 産業	41	1, 047	1. 5
	7 芸術	100	3, 014	4. 3
	8 言語	21	609	0. 9
	9 文学	937	22, 278	31. 8
	児童図書	1, 144	21, 923	31. 3
	郷土資料	92	4, 783	6. 8

開架：本館閲覧室（2階含む）所蔵の分

閉架：本館書庫、事務室、学校図書館支援室所蔵の分

館外：移動図書館、配本所、館外の書庫の分

## VII. 文化

### 1. 基本方針及び重点目標と努力事項

#### (1) 基本方針

文化活動を通じて、町民一人ひとりの創造性と個性を育み文化の享受を図るとともに、地域の歴史・文化への親しみを深める環境整備に努めることによって、郷土を愛する心豊かな人間性の育成をめざす。

#### (2) 重点事項

##### ア. 歴史的資源を活用した魅力あるまちづくりの推進

- ① 富樫館跡など歴史的資源の活用を図る。
- ② 特別展や体験教室、出張講座等をとおして郷土愛を醸成する。
- ③ 自主的な文化財ボランティアの育成を図る。
- ④ 国指定史跡である御経塚遺跡からの出土品について国の重要文化財に指定することを目指す。

##### イ. 文化財の保護・活用

- ① 各種文化財の調査、収集、研究を推進する。
- ② ふるさと歴史館や史跡公園など関係施設の整備・充実を図る。
- ③ 保存史料をデジタル化し、文化財データベースの活用を図る。
- ④ 郷土芸能の伝承活動団体に対する育成と支援に務める。

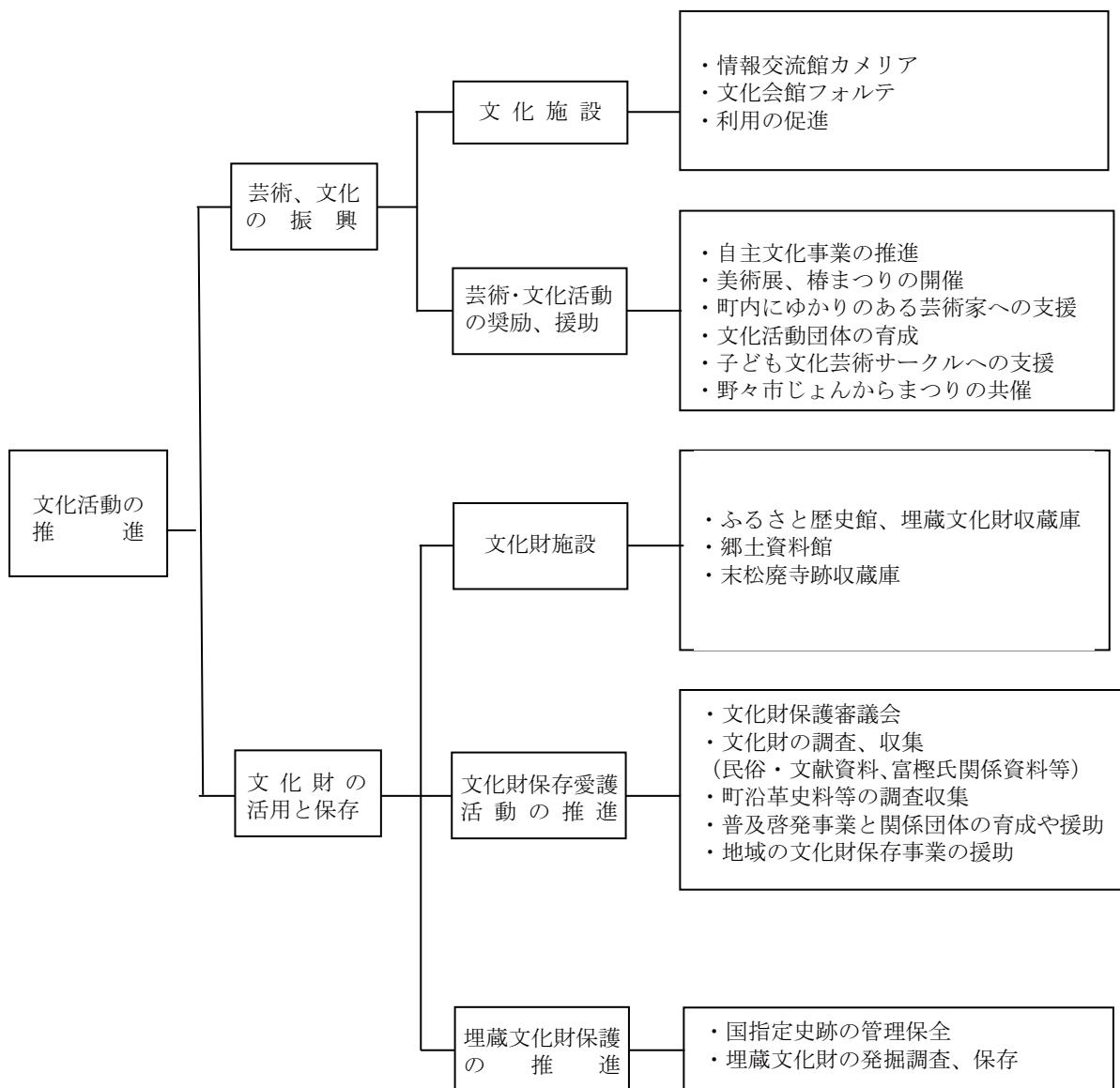
##### ウ. 文化に親しむ芸術文化情報の提供

- ① 優れた音楽、演劇などの鑑賞の機会拡充に努める。
- ② 魅力ある美術展、じょんからまつり、椿まつりの開催に務める。
- ③ 町内にゆかりのある芸術家、文化団体への支援を推進する。
- ④ 町民の自主文化活動の推進に努める。

##### エ. 文化会館、情報交流館の管理運営と町民が文化に親しみやすい施設の整備

- ① 指定管理者による効率的な管理運営に務める。
- ② 文化会館、情報交流館を町民が文化の発信施設として利用できやすい整備充実を図る。

## 2. 文化施策体系



(1) 文化財の活用と保存

ア. 文化財施設

① ふるさと歴史館・埋蔵文化財収蔵庫（指定管理者：（財）野々市町情報文化振興財団）

概 要 縄文時代後～晩期の大集落跡である御経塚遺跡をはじめ、弥生時代～中世の出土品や富樫氏関係資料・近世文献資料の展示。また文化財資料の整理・収蔵。

区分	ふるさと歴史館	埋蔵文化財収蔵庫	計
敷地面積	1,131.39 m <sup>2</sup>	509.02 m <sup>2</sup>	1,640.41 m <sup>2</sup>
建築面積	344.18 m <sup>2</sup>	180.00 m <sup>2</sup>	524.18 m <sup>2</sup>
延床面積	822.30 m <sup>2</sup>	302.00 m <sup>2</sup>	1,124.30 m <sup>2</sup>
構 造	鉄筋コンクリート2階・地下 1階	鉄筋コンクリート2 階	

所 在 地 野々市町御経塚1丁目182番地

観覧時間 午前10時～午後4時

休 館 日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（土・日を除く）、年末年始

② 郷土資料館（指定管理者：（財）野々市町情報文化振興財団）

概 要 町指定文化財「旧魚住家住宅」と展示棟で、農具及び明治～昭和初期の生活道具を展示。旧魚住家住宅は安政年間に建てられた農村の商家で、表構えは町屋、間取りと構造は農家となる複合構造である。天井の梁や一尺角の檼主柱、式台の厚板、囲炉裏などは、近世の民家の姿をよく伝えている。その規模は、間口7間（12.6m）、奥行14間（25.2m）である。

面 積 敷地面積 964.76 m<sup>2</sup>、建築面積 408.58 m<sup>2</sup>（旧魚住家住宅 280.85 m<sup>2</sup>・展示棟 127.71 m<sup>2</sup>）

延床面積 611.08 m<sup>2</sup>（旧魚住家住宅 335.63 m<sup>2</sup>・展示棟 203.45 m<sup>2</sup>・土蔵 72 m<sup>2</sup>）

構 造 旧魚住家住宅 木造瓦葺平屋（一部中2階）・展示棟 鉄骨造2階

移築年月日 平成7年3月1日

所 在 地 野々市町本町3丁目19番24号

展示時間 午前10時～午後6時

休 館 日 毎週月曜日（祝日の場合は翌日）、祝日の翌日（土・日を除く）、年末年始



ふるさと歴史館



郷土資料館

### ③ 末松廃寺跡収蔵庫

概 要 白鳳期（7世紀後半）の創建とされる末松廃寺跡から出土した遺物の収蔵。

鉄筋コンクリート造り平屋建、建築面積 153.98 m<sup>2</sup>、総床面積 129.73 m<sup>2</sup>。

所 在 地 野々市町末松2丁目（史跡末松廃寺跡）地内

## イ. 文化財保存愛護活動の推進

### ① 文化財保護審議会

町内の文化財の保存および活用に関する事項を調査審議

### ② 文化財の保存・調査・収集

- 民具、農具、生活用具等の収集
  - 天然記念物、建造物、伝承の調査
  - 郷土芸能の伝承と保存
  - 体験、昔話の収集、記録
  - 古文書等文献資料
  - 行政資料を中心とした野々市町の沿革に関する資料
  - 富樫氏関係事業
  - 富樫氏関係資料の収集
- 全国に分布する富樫一族の調査



古代体験学習  
(ふるさと歴史館)

### ③ 普及啓発事業と関係団体の育成や援助

- 郷土資料館事業  
「野々市町の昔を語る会」の開催（4月～11月の毎月第3土曜日開催予定）
- 普及啓発事業  
古代体験学習（土器作り・勾玉作りなど）、文化財関係企画展示の実施
- 関係団体の育成・援助  
富樫卿奉賛会・野々市の昔を語る会

### ④ 地域の文化財保存事業の援助

郷土芸能伝承（獅子舞・虫送り・野菜みこし・じょんから踊り）

ウ. 埋蔵文化財保護事業の推進

① 国指定史跡の管理・保全

史跡末松廃寺跡、史跡御経塚遺跡



史跡末松廃寺跡



史跡御経塚遺跡

② 埋蔵文化財の発掘調査、保存

事業名	遺跡名	遺跡概要	調査面積
北西部土地区画整理事業関係 発掘調査・出土品整理事業	三日市A・徳用クヤダ・ 郷クボタ遺跡	弥生・古代・中世集落跡	15,800 m <sup>2</sup>
中南部土地区画整理事業関係 出土品整理事業	粟田・三納ニシヨサ遺跡	弥生・古代・中世	—
民間開発関係緊急発掘調査 出土品整理事業	粟田遺跡	弥生・古代・中世集落跡	—
出土品整理事業	御経塚遺跡ほか	縄文・古代・中世	—
御経塚遺跡重要文化財指定 事業	御経塚遺跡	縄文	—



北西部発掘調査（三日市A遺跡・平成19年）

## エ. 指定文化財一覧表

### ① 国指定文化財

種別	指定別	名 称	数量	所在地住所	管理者	指定年月日
建造物	重要文化財	喜多家住宅	2棟	野々市町本町3丁目8-11	喜多直次	昭46.12.28
史 跡	記念物	末松廃寺跡		〃 末松2丁目地内	野々市町	昭14.9.7
〃	〃	御経塚遺跡		〃 御経塚1丁目549	〃	昭52.3.7

### ② 町指定文化財

種別	指定別	名 称	数量	所在地住所	管理者	指定年月日
絵画	有形文化財	馬の図(富樫政親筆)	1幅	野々市町扇が丘7-1	金沢工業大学	昭45.3.10
書跡	〃	顕尊上人消息	1通	〃 本町3丁目13-20	照台寺	昭42.2.11
〃	〃	前田利長書状	1通	〃 本町3丁目8-11	喜多直次	昭45.3.10
〃	〃	前田利常書状	1通	〃	〃	〃
〃	〃	宿送人足傳馬之書	1通	〃 本町5丁目4-1	野々市町	〃
〃	〃	村御印(野々市村)	1通	〃	〃	〃
〃	〃	〃(上林村)	1通	〃 上林3丁目124	小林喜一	昭53.3.12
〃	〃	〃(下林村)	1通	〃 下林4丁目153	下林町内会	〃
〃	〃	〃(末松村)	1通	〃 末松1丁目56	古源一榮	〃
〃	〃	宣如上人消息	1通	〃 本町3丁目11-14	水毛生貫一	昭61.4.22
〃	〃	村御印(二日市村)	1通	〃 本町5丁目4-1	野々市町	〃
〃	〃	〃(長池村)	1通	〃 字長池29	長井博	〃
〃	〃	〃(藤平田新村)	1通	〃 藤平128	進村栄信	〃
考古	〃	御物石器	1点	〃 御経塚1丁目182 ふるさと歴史館	野々市町	昭45.3.10
芸能	民俗文化財	野々市じょんから節		〃 本町2丁目1-20	野々市じょんから節保存会	昭42.2.11
史跡	記念物	住吉の宮		〃 本町2丁目(布市神社)	布市神社	〃
〃	〃	徹通和尚茶毘の墓		〃 太平寺1丁目1-1	太平寺町内会	〃
〃	〃	富樫館跡		〃 本町2丁目地内	野々市町	昭45.3.10
〃	〃	農事社跡		〃 住吉町地内	〃	〃
天然記念物	〃	大公孫樹		〃 本町2丁目(布市神社)	布市神社	昭42.2.11
〃	〃	上林の大椎		〃 上林3丁目71(林郷八幡神社)	林郷八幡神社	昭53.3.12
典籍	有形文化財	光松山八幡宮縁起 (巻子本)	3巻	〃 御経塚1丁目182 ふるさと歴史館	野々市町	平2.5.29
〃	〃	光松山八幡宮縁起 (冊子本)	3冊	〃	〃	〃
書跡	〃	徳用村肝煎仕平願書	1通	〃	〃	〃
〃	〃	金谷御殿御用方赤井 喜内・山崎遐福翁覚	1通	〃	〃	〃
〃	〃	元十村役瀬尾孫三 手代建部次吉請書	1通	〃	〃	〃

種別	指定別	名 称	数量	所在地住所	管理者	指定年月日
書 跡	有形文化財	建部次吉通知状	1通	野々市町御経塚1丁目182 ふるさと歴史館	野々市町	平2.5.29
〃	〃	里正棟取瀬尾孫三願書	1通	〃	〃	〃
〃	〃	瀬尾孫三書状	1通	〃	〃	〃
〃	〃	元御住居御用弁方書状	1通	〃	〃	〃
〃	〃	建部次吉書状	1通	〃	〃	〃
〃	〃	建部次吉書状	1通	〃	〃	〃
〃	〃	氏神社神社号願	1通	〃	〃	〃
〃	〃	前田家家扶代多田一書状	1通	〃	〃	〃
〃	〃	八幡大神四文字ノ由来記	1通	〃	〃	〃
〃	〃	八幡大神の神額	1幅	〃	〃	〃
〃	〃	亀 の 字	1幅	〃	〃	〃
〃	〃	野草幽号各自香	1幅	〃	〃	〃
歴史資料	〃	鳥 居	1基	〃 字徳用町501番地	光松八幡神社	〃
〃	〃	三 社 の 題 額	1面	〃	〃	〃
〃	〃	八幡大神の神号額	1面	〃 御経塚1丁目182 ふるさと歴史館	野々市町	〃
絵 画	〃	猿 の 絵	1幅	〃	〃	〃
〃	〃	扇 面	1幅	〃	〃	〃
〃	〃	宝 の 玉 の 図	1幅	〃	〃	〃
彫 刻	〃	木 造 狩 犬	1対	〃 字徳用町501番地	光松八幡神社	〃
建造物	〃	旧 魚 住 家 住 宅 (現郷土資料館)	1棟	〃 本町3丁目19-24	野々市町	平5.2.16
〃	〃	水 毛 生 家 住 宅 附 庭 園	3棟	〃 本町3丁目11-14	水毛生貫一	平8.1.25
工芸品	〃	脇差(銘信長)	1振	〃 本町3丁目1-1	布市神社	平8.3.1
歴史資料	〃	木 造 庫 子	1基	〃 字三納191	日下日吉神社	平9.6.25
〃	〃	石造山王権現神像	1軀	〃	〃	〃
史 跡	記念物	経 塚	1基	〃 御経塚2丁目335	野々市町	平12.5.26
	有形文化財	附 石像傳大士像	1軀	〃 御経塚1丁目182 ふるさと歴史館	〃	〃
書 跡	〃	野 代 村 御 印	1通	〃 野代2丁目97	西川和昭	平14.7.4
歴史資料	〃	古 源 家 文 書	414点	〃 末松1丁目56	古源一榮	〃
考古資料	〃	和 同 開 玖 銀 錢	1点	〃 末松1丁目68	高村宏	平19.2.22
考古資料	〃	御経塚遺跡出土品	10,907点	〃 御経塚1丁目182 ふるさと歴史館	野々市町	平20.4.22

## (2) 芸術文化の振興

### ア. 文化事業の推進

#### ① 花と緑ののいち椿まつり 2008

目的 愛と和の町民憲章に謳われている「郷土を愛し緑ゆたかな住みよい町づくり」を推進するため、町花木に指定されている「椿」を介して各種行事を開催し、文化的な潤いのある地域環境と「賑わい」の創出に寄与する。

開催日 平成20年3月15日（土）16日（日） 午前9時～午後5時

場所 野々市町文化会館フォルテ・教育センター・郷土資料館

内容

- ・アート・オブ・ツバキ（椿を題材とした作品展示）
- 生け花・盆栽・鉢植え・切り花・日本画・洋画・書・写真・工芸・  
公開文学講演会・俳句・短歌・ジュニア椿絵画等
- ・椿オリジナルステージ（民謡・ダンス・軽音楽・コーラスなど、お楽しみ抽選会）
- ・花と緑の市（椿苗・盆栽・花苗・園芸資材等の即売）
- ・特産物市（町特産品等の即売・農業振興協議会による原乳の提供）
- ・お茶席（抹茶・煎茶）
- ・つばき食堂（各種飲食ほか）
- ・囲碁・将棋大会（自由対局・大会）
- ・イベントアラカルト

委託金 3,800,000円 （椿まつり実行委員会へ委託）



花と緑ののいち椿まつり 2008

#### ② 野々市町美術展

市民の美術文化活動の振興とその鑑賞の機会を設ける。

期日	内容	場所
6月22日～7月1日	町民公募（日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真・ジュニア）	野々市町情報交流館

③ 芸術鑑賞教育

1) 児童・生徒オーケストラ鑑賞教室

オーケストラアンサンブル金沢

5月31日(火) 14:00~

野々市中学校全生徒(野々市・布水中学校隔年で実施)

2) スクールシアター

劇団たんぽぽ「100万回生きたねこ」

7月2日(金) 13:30~

町内5小学校5年生

④ 文化活動団体の育成

文化協会加盟団体

	団体名	代表者	設立年	会員数
芸 術 文 化 团 体	富 樫 卿 奉 賛 会	栗 貴 章	S 3 9 年	2 0 1 名
	文化協会(16団体)	内 村 栄 一	6 1 年	1, 1 7 2 名
	① 野々市じょんから節保存会	久 保 昇	3 5 年	6 6 名
	② 菊 花 協 会	南 憲 志	3 6 年	2 4 名
	③ 椿 愛 好 会	宮 崎 昭 男	4 9 年	6 0 名
	④ 美 術 文 化 協 会	北 清 志	5 2 年	7 6 名
	⑤ 音 楽 文 化 协 会	朝 倉 喜 裕	5 2 年	2 5 0 名
	⑥ 華 道 協 会	若 島 翠 節	5 3 年	7 9 名
	⑦ 盆 栽 愛 好 会	星 場 外 也	5 4 年	3 3 名
	⑧ 圏 碁 協 会	西 永 正 雄	5 7 年	1 2 0 名
	⑨ 将 棋 協 会	飴 谷 久 太 郎	5 8 年	1 0 5 名
	⑩ 読 書 会 連 絡 協 議 会	魚 住 慧 子	6 1 年	2 8 名
	⑪ 社 交 ダ ン ス 愛 好 会	山 谷 光 輝	6 1 年	4 8 名
	⑫ 民 謡 協 会	山 口 正 昭	H元年	9 1 名
	⑬ 俳 句 協 会	奥 村 誠 一 路	3 年	3 6 名
	⑭ 茶 道 協 会	安 田 光 男	5 年	9 3 名
	⑮ 短 歌 协 会	香 城 清 子	7 年	2 1 名
	⑯ 能 楽 愛 好 会	富 田 孝	1 5 年	4 2 名

## 文化団体への支援体制

補助金	富樫卿奉賛会補助	250,000 円
	野々市町文化協会補助	1,760,000 円
	現代美術展補助	100,000 円
	アマチュア美術展補助	5,000 円

## イ. 文化施設

### ① 文化会館（指定管理者：（財）野々市町情報文化振興財団）

名 称	住 所	電話番号	開館年月	延床面積
野々市町文化会館	本町 5 丁目 4-1	248-8000	S 63.5	5,638 m <sup>2</sup>

#### ● 施設概要

##### < 1 階 >

・大ホール ※音楽、舞踊、演劇、講習、集会、映画など多目的に利用できます。

収 容 人 数 832 人 (椅子席 804 席、親子席 18 席、車椅子スペース 10 席分)

椅子席 1 階 固定席 682 席 (うち難聴者用 32 席)

2 階 固定席 122 席

舞 台 プロセニアム (間口 18、高さ 8、スノコまでの高さ 17.9)

センターステージ (巾 6.6、奥行 7)

樂 屋 第 1 (洋) 269 人用、第 2 (洋) 297 人用、第 3 (洋) 3915 人用

リハーサル室 126

・ふれあいホール カーペットタイル敷き 326

※ステージの多分割機構及び吊下式移動パネルにより、多彩な空間構成が可能です。大ホールに準じた利用・展示会・レセプション等にも利用できます。

収 容 人 数 移動椅子 300 人

舞 台 機 能 組立式ステージ

(巾 7、奥行 12、天井高 5.3、ステージ高 0.3・0.6)

展 示 機 能 吊下式パネル (大 10 枚、小 2 枚)

パントリ一 18 m<sup>2</sup> ※パーティーなどの準備室として利用できます。

・ミーティングルーム 57 m<sup>2</sup> 収容定員 25 人

・ふるさと展示コーナー 52 m<sup>2</sup> ※町の歴史・文化・産業などを紹介するコーナーです。

・喫 茶 室 46 m<sup>2</sup>

##### < 2 階 >

・メディアルーム 56 収容定員 20 人

・カルチャールーム 121 収容定員 48 人

・セミナールーム 60 収用定員 25 人

・カンファレンスルーム 36 収用定員 12 人

・和 室 18 畳 2 間

・茶 室 6 畳と 3 畳 (内露地有り)

##### <駐車場>

・駐車可能台数 350 台

### ● 利用案内

- ・開館時間 午前9時～午後10時
- ・休館日 毎月第1・3水曜日（その日が祝日にあたる日は翌日）  
年末・年始、その他特別の事由により臨時休館することがある。
- ・使用申込み方法 ① 使用する日の1年前の日に属する月の初日から使用する日の前3日まで使用許可申請書に必要事項を記入し申し込む。  
② 催し物を円滑に行うため、会館が指定する日に施設の使用方法など必要なことについて、係りと事前打合せを行う。  
(催し物のプログラム、入場券進行スケジュールなどの提出が必要)  
③ 使用料は、使用許可書の交付と一緒に前納する。

### ● 利用促進と現況

大ホール (件)

使 用 内 訳	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
演 剧	15	11	14	22	19	26
音 楽	37	22	19	27	22	31
映 画	3	2	5	6	2	2
式典・大会・研修・講演	37	27	49	35	35	27
芸能・舞踊・バレエ	8	17	17	3	4	8
そ の 他	0	6	3	11	8	4
準備・リハーサル	85	83	107	101	98	95
計	185	168	211	205	188	193

小ホール (件)

使 用 内 訳	14年度	15年度	16年度	17年度	18年度	19年度
ピアノ発表・音楽コンサート	46	34	34	34	38	31
式典・大会・研修・講演	107	75	91	117	112	109
展覧会・展示販売	21	27	55	21	29	27
パーティ・レセプション	15	18	17	10	13	10
演劇・民謡・舞踊・映画	3	7	4	4	2	9
準備・リハーサル・その他	43	48	62	75	64	65
計	235	209	263	261	258	251

文化会館事業

月	日	曜日	事 業 名	出 演 者 等
6	19	火	ぬいぐるみミュージカル「日本むかしばなし」	劇団 銀河鉄道
11	17・18	土・日	JAZZ (BIG APPLE in Nonoichi2007)	ニューヨークのジャズミュージシャンとムーンライト JAZZ オーケストラほか

② 情報交流館（指定管理者：(財)野々市町情報文化振興財団）

名 称	住 所	電話番号	開館年月	延床面積
情報交流館カメリア	三納18街区1	227-6200	H17.1	2,798 m <sup>2</sup>

● 施設概要

<1階>

- ・キッズコーナー 90 m<sup>2</sup> 28人 PC 9台
- ・インターネットコーナー 90 m<sup>2</sup> 18人 PC11台
- ・メディア工房 65 m<sup>2</sup> 10人 PC 8台
- ・メディアスタジオ 18 m<sup>2</sup> 2人 PC 2台
- ・サテライトスタジオ 20 m<sup>2</sup>
- ・ラウンジ 60 m<sup>2</sup> 10人 貸出用 PC6台
- ・創作ギャラリー 42 m<sup>2</sup>
- ・財団事務所 60 m<sup>2</sup>

<2階>

- ・ホール椿（1室利用） 100 m<sup>2</sup> 100人
- ・ホール椿（2室利用） 200 m<sup>2</sup> 200人
- ・ホール椿（3室利用） 300 m<sup>2</sup> 300人
- ・201研修室 44 m<sup>2</sup> 25人
- ・202研修室 53 m<sup>2</sup> 30人

<3階>

- ・301研修室 30 m<sup>2</sup> 16人
- ・302研修室 60 m<sup>2</sup> 21人 PC21台

● 利用案内

- ・開館時間 午前9時～午後10時
- ・休館日 每月第2・4水曜日（水曜日が祝日の時は、その翌日）年末年始
- ・使用申込み方法
  - ① 連続使用は10日間まで
  - ② 使用する日の3か月前の月の初日から使用日の3日前までに、許可申請書及び誓約書により申し込む。
  - ③ 使用日の3日前までに、必要な事項の打合せを行う。
  - ④ 使用料は、許可を受け次第前納する。

● 施設利用状況

使用内訳	平成 18 年度	平成 19 年度
ホール椿	306 (件数)	326 (件数)
研修室	1, 392 (件数)	1, 344 (件数)
交流サロン・子どもセンター	11, 900 (利用者数)	11, 808 (利用者数)

情報交流館事業

事 業 名	事 業 内 容
パソコン講座	一般初心者および中級者を対象に 9 講座開講。 パソコン (XP) 入門コース、ワード 2003 入門コース、エクセル 2003 入門コース、ワード 2003 中級コース、エクセル 2003 中級コース、デジカメ画像入門コース、ビデオ編集入門コース、ホームページビルダー入門コース、ブログ入門コース
パソコン・IT なんでも相談窓口	インターネット、文書作成、表作成、音響、映像分野の情報処理などの相談窓口を開設。
インターネット町民塾	インターネットのサイトを活用した住民参加型の講座を、町と金沢工業大学が共同で開設。(受託事業)
野々市こどもセンター	子どもの自然体験活動の促進や、家庭教育支援のために、町内外の各種団体や施設等からの情報を収集及び提供する。また、物作り体験や環境学習等の機会を提供する。機関誌「みんなであ・そ・ぼ」の発行。
カメリア・バル育成	カメリアを拠点とした交流と連携によるまちづくりを目指す「カメリア・バルの会」の活動支援。
親子音楽会	屋外など、さまざまな場所で親子対象の音楽会を開催。(生涯学習課との共催)
C5 計画実行委員会	5 万人市制を目指した C5 計画を推進するために、「のっティ新聞」の発行、地域ポータルサイトの更なる活用、まちづくりイベントの企画・運営、及びその他 C5 計画主要メディアであるコミュニティバスやラジオ放送局との連携を図る。
子供向け科学技術理解増進 (カメリア・キッズの育成)	パソコンを含めた情報通信機器の安全で楽しい使い方や、身近にある科学のおもしろさに触れるものづくりなどを体験することで、最新の科学技術に対する理解や興味を深め、情報通信技術 (ICT) を正しく活用してアイディアを形にする力、自ら学び、考え、行動し、問題を解決する力を身につける。

## VIII. スポーツ振興

### 1 基本方針及び重点事項

#### (1) 基本方針

生涯スポーツの推進とスポーツ施設の効果的な活用を図ることにより、町民（老若男女）すべてが参加し、楽しめるスポーツ活動を推進し、一人一人が健康で豊かな生活を営み、かつ積極的で活力あふれる地域社会を構築する。

#### (2) 重点事項

##### ア. 明るく豊かな生活を支える生涯スポーツの推進

- ① 町民の健康増進を推進するため、各種スポーツ教室の充実を図る。
- ② さわやかスポーツフェスティバル等を通じて、ニュースポーツ・レクリエーションの奨励普及に努めるとともに、町のホームページや広報のほか、「スポーツガイド」の発行や「えふえむ・エヌ・ワン」等を活用した情報発信に努める。
- ③ 体育指導委員の活動強化と資質の向上に努める。

##### イ. 競技スポーツの振興

- ① 石川県民体育大会上位入賞に向けた取り組み強化を図る。

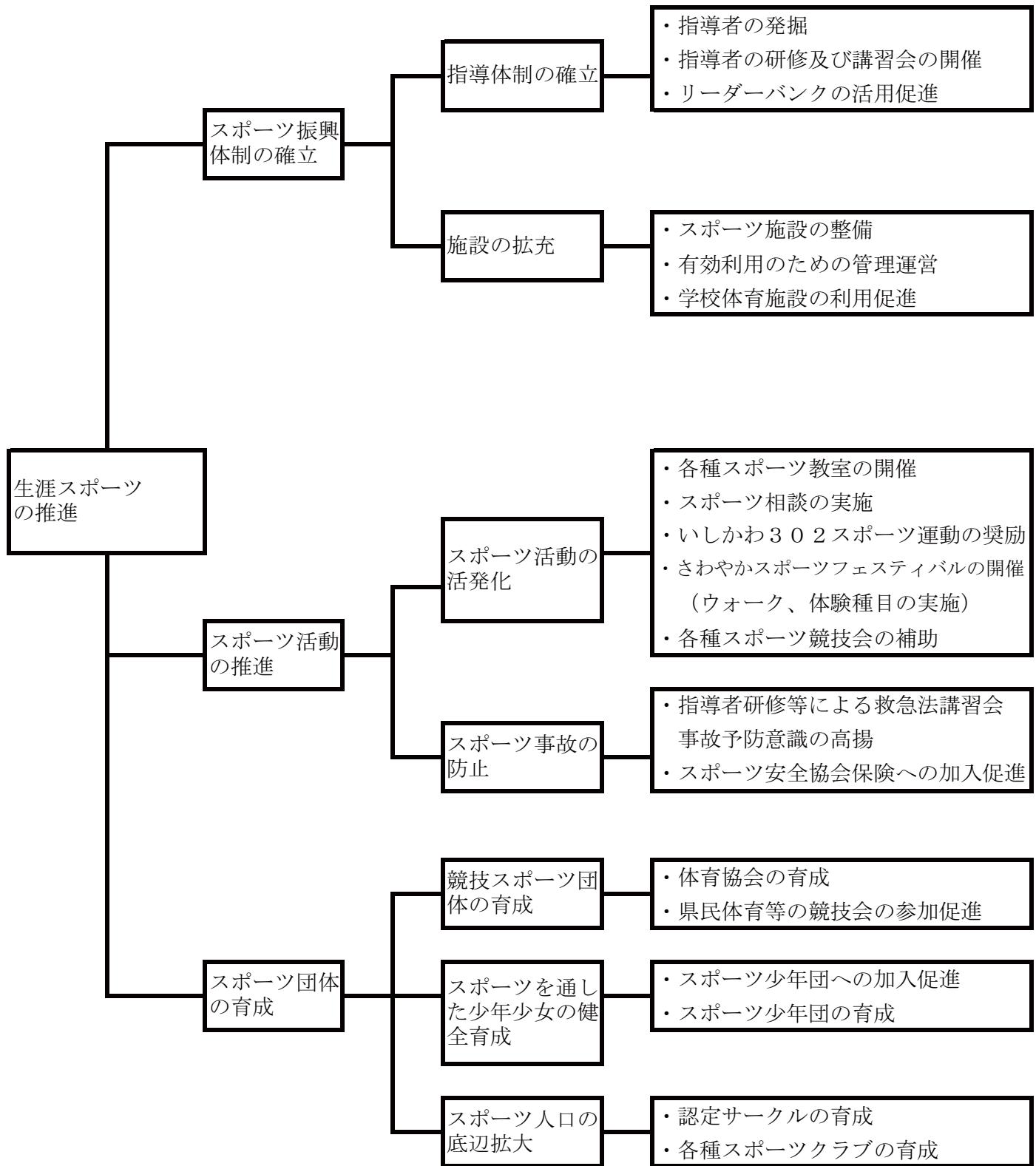
##### ウ. スポーツ関係団体の育成によるスポーツ活動の推進

- ① スポーツクラブの育成、体力づくりに努める。
- ② 体育協会、スポーツ少年団の育成と自主運営に向けた取り組みを推進する。

##### エ. スポーツ施設の設備・充実

- ① 既存施設の計画的な整備・充実を図る。
- ② 指定管理者による既存施設の管理運営に対し、適切な指導をする。

## 2. スポーツ振興施策体系



(1) スポーツ振興体制の確立

ア. スポーツ振興審議会

- ・審議会の開催

イ. 体育指導委員の活用

- ・体育指導委員の各種事業、大会への派遣

ウ. 指導者講習会・研修会の開催

- ・ニューススポーツ講習会等
- ・スポーツおもしろゼミナール

エ. スポーツ施設の整備

- ・次年度施設整備の点検調査

オ. 体育施設の管理運営

- ・(財) 野々市町公共施設管理事業団による施設管理の拡充

カ. 学校体育施設の利用促進

- ・学校体育施設開放運営委員会の開催
- ・学校体育施設開放指導員打ち合わせ会の開催



スポーツおもしろゼミナール



スポーツ教室1

(2) スポーツ活動の推進

ア. 生涯スポーツ活動推進事業

- ・少年少女スポーツ
  - ・一般スポーツ
  - ・高齢者スポーツ
- 



スポーツ教室 2

イ. スポーツ情報の提供

- ・スポーツガイドの発行
- ・スポーツ教室募集チラシの発行
- ・町広報による大会案内
- ・えふえむ・エヌ・ワン「マイタウンののいち」での行事案内

#### ウ. 体育大会の開催

- ・第12回野々市町小学生相撲大会

5月17日 町相撲場



- ・さわやかスポーツフェスティバル2008

6月8日、15日を中心開催 町民体育館、町中央公園運動広場他 小学生相撲大会

- ・第27回野々市じょんからの里マラソン大会

10月19日 町内マラソンコース 開催予定



#### エ. 全国スポーツ大会等出場選手への助成

- ・激励費等の支給

#### オ. 顕彰

・県関係	県生涯スポーツ功労者表彰 県生涯スポーツ優良団体表彰
・県体育協会関係	県体育協会功労者
・町関係	特別栄誉表彰 スポーツ功労表彰
・町教育委員会関係	教育功労表彰 教育振興表彰
・町体育協会関係	体育功労賞 スポーツ賞 スポーツ奨励賞
・スポーツ少年団関係	功労者・特別功労者表彰 優秀クラブ表彰

#### さわやかスポーツフェスティバル



#### じょんからの里マラソン大会



#### カ. スポーツ事故の防止

- ・救急法講習会の開催
- ・各種スポーツ団体へのスポーツ安全協会保険加入促進

#### 救急法講習会

#### (3)スポーツ団体の育成

#### ア. 体育協会28団体（さわやかスポーツフェスティバルへの積極参加及び各種大会参加に向けた競技力の向上並びにスポーツの普及）

- ・第60回石川県民体育大会 夏季大会  
8月2日(土)・3日(日) 金沢市主会場
- ・第61回石川県民体育大会 冬季大会  
平成21年2月末予定 白山市
- ・競技強化委員会による競技力の向上
- ・市民を対象としたスポーツ教室の開催  
弓道、トランポリン、グラウンド・ゴルフ など



#### 県民体育大会 夏季大会

イ. スポーツ少年団 17 クラブ (少年少女の健全育成、スポーツ人口の底辺拡大)

- ・指導者・保護者研修会

未 定

- ・清掃奉仕活動

7月下旬～ 町内各小学校他

- ・体力テスト会

11月30日（日） 町民体育館

- ・リーダー研修会

平成21年1月24日（土）・25日（日） 白山青年の家

- ・総合交歓会

平成21年3月1日（日） 町民体育館

ウ. 各種団体

- ・スポーツ連盟クラブ 3団体

- ・認定サークル

一般スポーツクラブ 37団体

高齢者スポーツクラブ 2団体

エ. スポーツ団体一覧

① 体育協会加盟団体

	協会名	代表者名	加盟年月
1	野々市町バレーボール協会	長谷川 歩	昭和49年10月
2	野々市町剣道協会	内山利明	昭和48年8月
3	野々市町陸上競技協会	目名進	昭和48年4月
4	野々市町卓球協会	松田秀明	昭和50年10月
5	野々市町弓道協会	本多郁夫	昭和49年12月
6	野々市町ソフトボール協会	西本浩二	昭和50年4月
7	野々市町クレー射撃協会	島崎晃次	昭和50年4月
8	野々市町ボウリング協会	山崎茂	昭和50年6月
9	野々市町野球協会	西村一義	昭和52年4月
10	野々市町バスケットボール協会	中村義彦	昭和52年10月
11	野々市町テニス協会	美谷悦朗	昭和55年4月
12	野々市町バドミントン協会	橋爪晃	昭和55年3月
13	野々市町スキーアクセス協会	中山巖	昭和55年11月
14	野々市町ソフトテニス協会	橋里志	昭和57年1月
15	野々市町空手道協会	大鋸鐵	昭和57年4月
16	野々市町相撲連盟	田中昭一	昭和57年7月
17	野々市町トランポリン協会	吉田修	昭和58年6月
18	野々市町サッカー協会	高谷進二郎	昭和59年4月
19	野々市町水泳協会	無量井次歳	昭和59年4月
20	野々市町ゲートボール協会	塚本稔	昭和59年4月
21	野々市町柔道協会	川合長尋	昭和61年3月
22	野々市町山岳協会	山岸伊佐男	平成元年4月
23	野々市町グラウンドゴルフ協会	林正半	平成4年4月
24	野々市町ゴルフ協会	村山和雄	平成4年4月
25	野々市町太極拳協会	高野晃	平成14年1月
26	野々市町ラグビーフットボール協会	水口政尚	平成15年4月
27	野々市町パークゴルフ協会	中川良春	平成18年4月
28	野々市町少林寺拳法協会	石原晋	平成19年4月

② スポーツ少年団加盟団体

No.	団 体	発足年度	No.	団 体	発足年度
1	剣道スポーツ少年団	昭和48年	10	菅原学童野球クラブ	昭和57年
2	柔道スポーツ少年団	昭和54年	11	菅原少年サッカークラブ	昭和58年
3	少年少女トランポリンクラブ	昭和56年	12	菅原ミニバスケットボールクラブ	昭和59年
4	野々市ジュニアバドミントンクラブ	昭和61年	13	富陽学童野球クラブ	昭和63年
5	野々市学童野球クラブ	昭和56年	14	富陽サッカークラブ	昭和62年
6	野々市ジュニアサッカークラブ	平成2年	15	野々市ジュニアバレーボールクラブ	昭和61年
7	野々市ミニバスケットボールクラブ	平成2年	16	館野学童野球クラブ	昭和59年
8	御園学童野球クラブ	昭和55年	17	館野ミニバスケットボールクラブ	昭和59年
9	御園ミニバスケットボールクラブ	昭和56年			

③ スポーツ連盟

● ソフトボール連盟 8チーム

クラブ名	対 象	クラブ名	対 象
住吉クラブ	一般	プレイボーイ	一般
シマハタ通商	〃	ピングクパンサー	〃
花の木クラブ	〃	栗田ソフトボールクラブ	〃
センチュリー21	〃	オクタカダッチャンズ	〃

● 壮年ソフトボールクラブ 8チーム

クラブ名	対 象	クラブ名	対 象
あやめ壮年クラブ	一般壮年男子	新庄壮年ソフトボールクラブ	一般壮年男子
栗田壮年クラブ	〃	稲荷壮年ソフトクラブ	〃
太平寺壮年クラブ	〃	エレフアント	〃
のらくろクラブ	〃	位川ソフトボールクラブ	〃

● 早朝日曜野球連盟 7チーム

クラブ名	対 象	クラブ名	対 象
ツイスタードーム	一般	野々市スパローズ	一般
M N O	〃	野々市町役場	〃
八松苑ブルーサンダース	〃	石さん	〃
栗田クラブ	〃		

④ 町内スポーツクラブ・サークル

《女性対象》 (16 クラブ)

ク ラ ブ 名	活 動 内 容	代 表 者	活 動 日 時	活 動 場 所
レディース野々市	軽スポーツ	大崎 幸子	毎週火曜日 10:00 - 12:00	市民体育館
野々市卓球クラブ	卓球	宮岸 外喜子	毎週火曜日 10:00 - 12:00	市民体育館
野々市バドミントンクラブ	バドミントン	山原 美智子	毎週金曜日 9:30 - 12:00	市民体育館
			毎週木曜日 9:30 - 12:00	スポーツセンター
			毎週水曜日 19:00 - 21:30	野々市中学校
野々市レインボー	トランポリン	竹田 節子	第2・第4水曜日 10:00 - 12:00	市民体育館
風雅 (ふうが)	フリースタイルダンス	三浦 紀代	毎週水曜日 10:00 - 11:30	スポーツセンター
野々市レディースイシングクラブ	水泳	高木 幸子	毎週月・木曜日 10:30 - 12:00	スポーツランドスポーツ
T・V・C	バレーボール	坂尻 悅子	毎週火・金曜日 19:00 - 21:30	菅原小学校
サクセス	バレーボール	蒲生 英子	毎週水曜日 19:00 - 21:30	菅原小学校
みそのクラブ	バレーボール	村 和子	毎週月・木曜日 19:30 - 21:30	御園小学校
あやめクラブ	トリムバレーボール	諸田 健朗	毎週水曜日 19:00 - 21:30	御園小学校
野々市ラブリー	バレーボール	六田 雅子	毎週火曜日 19:00 - 21:30	館野小学校
			毎週金曜日 19:00 - 21:30	市民体育館
N' with	バレーボール	永井 博美	毎週月曜日 19:00 - 21:30	富陽小学校
ボディ A	健康増進の為の運動	二木 あい	毎週火曜日 19:00 - 20:30	スポーツセンター
WEED	バッケットボール	中江 洋美	毎週木曜日 19:00 - 21:30	野々市中学校
アクアビクス 2000	アクアビクス	北川 百合子	毎週金曜日 10:00 - 11:30	スポーツランドスポーツ
S・C・Dマリーゴールド	ステッシュカントリーダンス	無量井 澄子	毎週火曜日 13:00 - 15:00	スポーツセンター

《一般対象》 (21 クラブ)

ク ラ ブ 名	活 動 内 容	代 表 者	活 動 日 時	活 動 場 所
フレッシュテニスクラブ 茜	フレッシュテニス	一ノ谷 美知子	毎週金曜日 9:30 - 12:30	市民体育館
野々市町トランポリン愛好会	トランポリン	横浜 猛夫	毎週金曜日 19:00 - 21:00	市民体育館
グリップクラブ	バドミントン	林 実	毎週火曜日 19:00 - 21:20	市民体育館
ファイアー・クロス	ソフトバレーボール	池田 美千代	毎週月曜日 19:00 - 21:00	市民体育館
野々市卓球愛好会	卓球	今村 正男	毎週火曜日 19:00 - 21:00	スポーツセンター
タウンビート	ジャズダンス	源田 葉子	毎週月曜日 19:15 - 21:00	スポーツセンター
野々市町バウンドテニスクラブ	バウンドテニス	田村 裕美	毎週火曜日 19:00 - 21:00	スポーツセンター
			毎週木曜日 10:00 - 13:00	
野々市サッカークラブ	サッカー	高橋 朋昭	4~11月毎週火・金曜日 19:00 - 21:00	布水中学校
			12~3月毎週水・木曜日 19:00 - 21:00	富陽小学校
野々市空手同好会	空手道	上田 侑弘	毎週月・木曜日 18:00 - 21:00	武道館
プティ・エトワール	ゲンキックバレエ	角 智子	毎週水曜日 16:30 - 20:30	スポーツセンター
野々市町スノーボード協会	スノーボード	殿村 和也	冬期間	白山麓スキー場
少林寺拳法 石川野々市支部	少林寺拳法	石原 晋	毎週火・土曜日 18:30 - 21:30	武道館
野々市太極拳クラブ	太極拳	高野 晃	毎週木曜日 19:30 - 21:00	スポーツセンター
野々市クラブ	バッケットボール	中村 義彦	毎週水曜日 19:00 - 21:00	野々市小学校
			毎週木曜日 19:00 - 21:00	スポーツセンター
館野バドミントンサークル	バドミントン	坂戸 耕洋	毎週月曜日 19:30 - 21:00	館野小学校
野々市町走ろう会	ジョギング	目名 進	4月~10月毎週日曜日 6:00 - 7:30	フォルテ周辺
			11月~3月毎週日曜日 7:00 - 8:30	
ひゅあーず	ソフトバレーボール	中島 哲也	毎週火・金曜日 19:30 - 21:30	御園小学校
楽しい山の会	登山	上野 喜紹	土・日・祭日 1日活動もしくは宿泊	石川県内外
日本空手協会野々市道場	空手道	林 吉継	毎週水曜日 19:00 - 21:00	館野小学校
			毎週金曜日 19:00 - 21:00	富陽小学校
Will	トリムバレーボール	中條 久美子	毎週金曜日 19:00 - 21:30	野々市中学校
空手野々市クラブ	空手	出口 正人	毎週土曜日 19:00 - 21:00	富陽小学校

《高齢者対象》 (2 クラブ)

クラブ名	活動内容	代表者	活動日時	活動場所
野々市若葉健康クラブ	軽スポーツ等	山森 義之	毎週水・土曜日 9:30 — 11:00	町民体育館
野々市椿健康クラブ	軽スポーツ等	田川 修身	毎週水・土曜日 9:30 — 11:00	スポーツセンター

3. 体育施設

(1) 社会体育施設

ア. 施設概要

施設名	位置	規模	施設内容	建設年月日
野々市町民体育館	下林 3丁目97	4,433m <sup>2</sup> 駐車場 2,303	大体育室 (42.40m × 34.45m) 小体育室 (22.00m × 13.50m) トレーニング室 ランニングコース (1周148m) 会議室	昭和55年11月30日
野々市町武道館	字位川183	1,072	柔道場 (14.92m × 18.42m) 剣道場 (14.92m × 22.10m) 研修室	昭和53年1月12日
野々市町弓道場	太平寺 3丁目128	860	射場棟 (89.43m <sup>2</sup> ) 的場棟 (26.75m <sup>2</sup> )	昭和56年9月30日
野々市町民野球場 雨天練習場	下林3丁目	14,754  168 駐車場 822	両翼91.5m 中堅120m 管理棟スコアボード 内野スタンド 1,300人 → 収容 外野スタンド 1,600人 → 収容 夜間照明(12,778m <sup>2</sup> )内野(1,150ルックス) 外野(600ルックス)照明塔(6基) 野球・ソフトボール投球練習用 2面	昭和61年9月29日  昭和62年12月15日
野々市町相撲場	下林3丁目	886	入母屋型屋根付 (照明有) 観客約400席	昭和63年8月31日
野々市中央公園 テニスコート	下林3丁目	1,600	全天候型コート 2面 夜間照明 被照明面積 (1,600m <sup>2</sup> ) 平均照度 (250ルックス) 照明塔 (4基)	昭和55年3月30日
野々市中央公園 運動広場	下林3丁目	9,123	ソフトボール場 1面 夜間照明 被照明面積 (8,000m <sup>2</sup> ) 平均照度 (350ルックス) 照明塔 (6基)	昭和55年11月30日
ジョギングコース	下林3丁目		ジョギングコース ブルーコース 1,200m レッドコース 900m イエローコース 500m	平成2年3月26日

野々市町簡易運動広場	太平寺 3丁目120	6,500	球技場 ゲートボール場 } (2,700 m <sup>2</sup> ) コート 3面 テニスコート (2,200 m <sup>2</sup> ) クレコート 3面 ストリートバスケットコート } (1,600 m <sup>2</sup> ) 芝生広場 1面 }	昭和56年9月20日 平成13年1月31日
野々市町健康広場	上林 1丁目180	16,713	ソフトボール場 2面 ジュニア用サッカー場 1面 管理棟	昭和53年3月30日
押野中央公園運動広場	押野 1丁目339	5,860	ソフトボール場 1面	昭和61年3月25日
野々市町スポーツランド	中林 5丁目1-1	25,276	○プール 研修室 40名収容 競泳用温水プール 25m×15m 児童用温水プール 10.5m×6.3m トレーニングプール、ジャグジー プール ウォーターアスレチックプール 16m×22m 流水プール 72m×5m ○さわやかホール クレー舗装ゲートボールコート 2面 ○テニスコート 砂入り人工芝コート 4面 〃 壁打ちコート 1面 夜間照明 被照明面積 2,700 m <sup>2</sup> 平均照度 350ルックス 照 明 塔 20基 ○ふれあい広場 芝張り多目的広場 3,713m <sup>2</sup>	平成4年3月25日
野々市町スポーツセンター	押野 2丁目30	5,542	アリーナ (44.5m×33.4m) サブアリーナ (22.6m×12.3m) ランニングコース (1週160m) トレーニングルーム 会議室	平成3年11月29日

イ. 施設の利用状況

平成19年度

野々市町体育施設の利用状況及び使用料報告

単位：人、円

施設名	利用件数	利用者総数	使用料
町民体育館	32, 545	58, 940	1, 068, 550
町民野球場	573	12, 998	1, 400, 100
中央公園テニスコート	903	2, 269	596, 900
スポーツセンター	25, 402	66, 192	1, 613, 150
武道館	869	19, 129	87, 300
簡易運動広場	4, 217	14, 299	0
中央公園運動広場	243	11, 259	392, 400
押野中央公園運動広場	119	7, 436	149, 375
健康広場	101	6, 066	228, 500
相撲場	5	230	0
スプラン・テニスコート	6, 062	16, 787	1, 111, 350
スプラン・さわやかホール	2, 123	9, 451	475, 350
スプラン・プール	35, 855	43, 261	8, 352, 750
スプラン・研修室	29	352	600
合 計	109, 046	268, 669	15, 476, 325

(2) 学校体育施設

ア. 施設概要

施 設 名	位 置	施 設 内 容
野々市小学校	本町5丁目3-1	運動場 7,232 m <sup>2</sup> 体育館 1,120 m <sup>2</sup>
御園小学校	稻荷4丁目128	運動場 13,211 m <sup>2</sup> 体育館 1,321 m <sup>2</sup>
菅原小学校	菅原町20-1	運動場 7,328 m <sup>2</sup> 体育館 1,667 m <sup>2</sup>
富陽小学校	中林5丁目70	運動場 10,228 m <sup>2</sup> 体育館 957 m <sup>2</sup>
館野小学校	押野3丁目71	運動場 12,521 m <sup>2</sup> 体育館 1,423 m <sup>2</sup>
野々市中学校	字三納300	運動場 13,100 m <sup>2</sup> 体育館 2,018 m <sup>2</sup> 被照明面積 7,000 m <sup>2</sup> 平均照度 300 ルックス 照明塔 4 基
布水中学校	押野2丁目100	運動場 16,874 m <sup>2</sup> 体育館 2,193 m <sup>2</sup> 平均照度 350 ルックス 照明塔 6 基

平成19年度 学校体育施設開放利用状況

H19年4月～H20年3月

		スポーツ少年団		一般クラブ		ナイターソフト連盟		社会教育関係		町内会等		町教育委員会関係等		スポーツ講習会・教室		その他		合計	
		件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数	件数	人数
野々市小	運動場	224	5,015							1	310							225	5,325
	体育館	257	5,789	39	638			1	435	1	1,609							298	8,471
	小体育館																		
御園小	運動場	162	5,281															162	5,281
	体育館	278	7,169	193	2,407			4	1,192	1	920	2	413					478	12,101
	小体育館							1	100									1	100
菅原小	運動場	273	9,591															273	9,591
	体育館	202	6,174	118	2,011			4	810			1	108					325	9,103
	ブレイルーム	4	30					1	100									5	130
	小体育館																		
富陽小	運動場	204	8,576															205	10,101
	体育館	207	3,575	162	2,170			2	560			1	1,525					372	6,416
	ブレイルーム																		
館野小	運動場	129	3,230					2	39	1	725							132	3,994
	体育館	184	4,760	220	2,934			2	520	1	300							407	8,514
	ブレイルーム							1	100									1	100
野々市中	運動場			6	115													6	115
	体育館			182	2,692			1	160									183	2,852
布水中	運動場		95	1,402	41	832												136	2,234
	体育館																		
	ブール																		
	運動場計	992	31,693	101	1,517	41	832	2	39	3	2,560							1,139	36,641
小計	体育館計	1,128	27,467	914	12,852			14	3,677	3	2,829	4	632					2,063	47,457
	小体育館計							1	100									1	100
	ブレイルーム計	4	30					2	200									6	230
	ブール計																		
総合計		2,124	59,190	1,015	14,369	41	832	19	4,016	6	5,389	4	632					3,209	84,428

## 各種委員会委員等

### 町 特 別 職

町 長 粟 貴 章  
副 町 長 田 中 宣

### 教 育 委 員

委 員 長 北 本 正  
職 務 代 理 德 田 寿 秋  
委 員 喜 多 穎 一  
〃 清 水 外 司 英  
委員(教育長) 村 上 維 喜

### 野々市町就学指導委員会

委 員 長	島 田 昭三郎	
委 員	浅 井 恭 一	
〃	中 村 英 夫	
〃	割 崎 康 江	
〃	西 村 優紀美	
〃	柴 多 壽 治	(野々市小学校)
〃	廣 瀬 修	(御園小学校)
〃	新 保 修	(菅原小学校)
〃	藤 森 慎 一	(富陽小学校)
〃	板 倉 順 子	(館野小学校)
〃	北 村 俊 一	(野々市中学校)
〃	北 村 正 樹	(布水中学校)
〃	山 崎 由 治	(子育てあんしん課長)
〃	道 海 日 和 子	(押野保育園)
〃	西 本 正 明	(教育文化部長)
〃	中 田 静 夫	(教育総務課長)
〃	鶴 岡 恒 久	(学校教育課長)

## 社会教育委員会

議長	山本 邦 繼
委員	北川 千 里
"	北村 俊 一 (野々市中学校)
"	中野 恵美子
"	新保 修 (菅原小学校)
"	西脇 孝 二
"	藤多 典 子
"	馬渡 徳 子
"	宮川 渉
"	谷川 典 生 (P T A連合会会長)
"	山谷 光 輝
"	吉道 悅 子

## 公民館長等

中央公民館	魚野 孝次郎
野々市公民館	田多野 和 彦
富奥公民館	長井 廣 長
郷公民館	星場 外 也
押野公民館	塚本 省 司
少年育成センター	山本 邦 繼
女性センター	藤田 恵 美
青少年センター	鶴岡 恒 久 (学校教育課長兼務)

## 公民館運営審議会

### 中央公民館

委 員	上 野 弘 子
"	北 清 志
"	新 保 修
"	(菅原小学校)
"	竹 本 忠 利
"	藤 田 雅 顯
"	藤 力
"	藤 村 惠 子
"	帆 莢 宏 典
"	目 名 進
"	山 谷 良 輪

### 野々市公民館

委 員	柴 多 壽 治	(野々市小学校)
"	島 崎 浩 二	
"	田 村 喜 久 恵	
"	中 野 恵 美 子	
"	藤 力	

### 富奥公民館

委 員	金 田 誠 治
"	栗 山 源 一 郎
"	辻 まき子
"	藤 森 慎 一
"	(富陽小学校)
"	目 名 進

### 郷公民館

委 員	岡 田 充 晴
"	北 清 志
"	谷 本 紀 子
"	廣 瀬 修
"	(御園小学校)
"	村 竹 治

### 押野公民館

委 員	板 倉 順 子	(館野小学校)
"	加 藤 靖 二	
"	北 川 千 里	
"	辻 乃扶代	
"	藤 田 雅 顯	

## 図書館運営協議会

委 員	赤 江 利 香
"	魚 住 慧 子
"	高 尾 外 茂 子
"	橋 野 千 恵 子
"	半 村 民 雄
"	帆 莉 宏 典

## 女性センター運営委員会

委 員	大 村 礼 子
"	黒 部 美 恵 子
"	福 井 満 佐 美
"	村 上 治 美
"	村 上 他 喜 子
"	山 口 知 子

## 青少年問題協議会

会長	栗 貴 章	(町長)
副会長	藤 力	
委員	北村俊一	(野々市中学校)
"	北村正英	(松任警察署)
"	絹川博	
"	小池田修	(野々市明倫高校)
"	越野廣行	
"	佐竹悟	(石川中央保健福祉センター)
"	廣瀬修	(御園小学校)
"	藤多典子	
"	宮崎昭男	
"	室山統	
"	山本邦継	
"	村上維喜	(教育長)
"	岡田晴彦	(健康福祉部長)
"	西本正明	(教育文化部長)
幹事	鶴岡恒久	(学校教育課長)
"	村井治郎	(生涯学習課長)

## 少年育成センター運営協議会

会長	絹川 博	
副会長	角田 敏	(布水中学校)
委員	岩内芳明	
"	大島洋行	
"	岡田昇	
"	岡田實	
"	北一也	(野々市中学校)
"	坂元富喜子	
"	曾山愛一郎	(野々市交番)
"	中村行也	
"	濱田利幸	(館野小学校)
"	室山統	
"	森田隆久	(学校教育課)
"	山本美紀夫	(野々市明倫高校)

### 文化財保護審議会

会	長	徳田寿秋
委	員	三浦純夫
"		東四柳史明
"		小林忠雄

### スポーツ振興審議会

会	長	山口直
副	会長	森田敦志
委	員	橋本孝
"		南部直枝
"		牧口茂子

## 学校体育施設開放運営委員会

委 員	北 一也	(野々市中学校)
"	角 田 敏	(布水中学校)
"	北 本 直 美	(野々市小学校)
"	石 津 賢 二	(御園小学校)
"	安 田 肇	(菅原小学校)
"	酒 師 耕一郎	(富陽小学校)
"	濱 田 利 幸	(館野小学校)
"	西 村 敬 司	
"	布 村 明 弘	
"	吉 田 雅 明	
"	小 岩 修	
"	辻 昌 一	
"	中 薮 晃	
"	山 原 美知子	
"	押 田 克 夫	
"	坂 尻 悅 子	
"	魚 谷 龍 平	
"	中 田 静 夫	(教育総務課長)
"	鶴 岡 恒 久	(学校教育課長)

## 体育指導委員連絡協議会

会 長	長 谷 川 芳 彦
副 会 長	大 崎 正 枝
"	南 部 直 枝
委 員	西 川 和 夫
"	西 野 辰 雄
"	山 崎 昌 彦
"	安 中 秀 行
"	藤 井 誠
"	森 岡 孝 之
"	西 川 慎 昌
"	永 井 敏 昌
"	市 本 仁 子
"	長 田 正 子
"	北 早代子
"	黒 瀬 千代子
"	一ノ谷 美知子
"	西 谷 真知子
"	宮 本 真由美
"	川 井 智 子
"	高 坂 良 恵

町立学校長等

野々市小学校	校長	柴多壽治	教頭	北本直美
御園小学校	〃	廣瀬修	〃	石津賢二
菅原小学校	〃	新保修	〃	安田肇
富陽小学校	〃	藤森慎一	〃	酒師耕一郎
館野小学校	〃	板倉順子	〃	濱田利幸
野々市中学校	〃	北村俊一	〃	北角田一也
布水中学校	〃	北村正樹	〃	田敏

北陸学院扇が丘幼稚園	園長	楠本史郎
青竜第二幼稚園	〃	和田節子
石川県立野々市明倫高等学校	校長	小池田修
石川県立養護学校	〃	北濃松喜
石川県立明和養護学校	〃	浦嶋千代美
石川県立大学	学長	丸山利輔
金沢工業高等専門学校	校長	山田弘文
金沢工業大学	学長	石川憲一

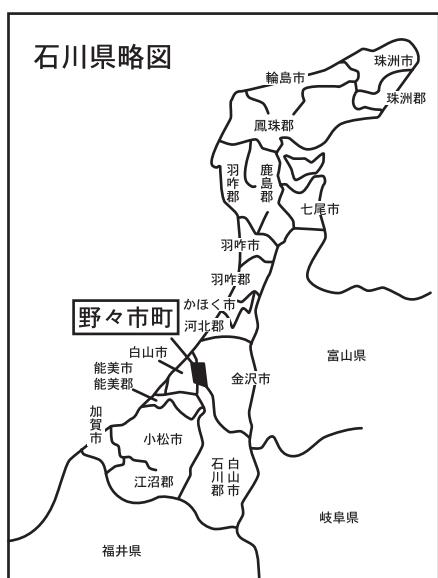
## 歴代教育委員

氏名	就任年月日	退任年月日	備考
中島栄治	31. 10. 1	34. 1. 31	委員長 31. 10. 1～34. 1. 31
福田栄正	31. 10. 1	32. 9. 30	
西村伸一郎	31. 10. 1	42. 9. 30	委員長 34. 2. 1～42. 9. 30
中川直二	31. 10. 1	47. 3. 31	委員長 42. 10. 1～47. 3. 31
松崎時哉	31. 10. 1	35. 9. 30	教育長
中山知二	32. 10. 1	36. 3. 31	
河村好一郎	34. 4. 1	46. 3. 29	
長田健	35. 10. 1	37. 10. 28	教育長
小柳正明	36. 4. 1	47. 3. 9	
竹内保之	37. 12. 18	46. 12. 16	教育長
中野栄吉	42. 10. 1	46. 9. 30	
中野久男	46. 6. 11	59. 9. 30	委員長 47. 4. 1～51. 9. 30
宮前和夫	46. 10. 1	58. 9. 30	委員長 51. 10. 1～55. 9. 30
中田哲	46. 12. 24	51. 9. 30	教育長
魚住正元	47. 3. 10	45. 3. 12	
岡田一郎	47. 6. 30	57. 9. 30	委員長 55. 10. 1～57. 9. 30
絹川清	51. 3. 12	54. 12. 20	
埜谷博	51. 10. 1	55. 9. 30	教育長(就任 51. 10. 7)
宮岸光	54. 12. 21	6. 5. 26	委員長 57. 10. 1～61. 9. 30
東谷弘	55. 10. 1	8. 9. 30	教育長
坂本六郎	57. 10. 1	6. 9. 30	委員長 61. 10. 1～2. 9. 30
木村博	58. 10. 1	62. 9. 30	
高桑繁	59. 10. 1	12. 9. 30	委員長 2. 10. 1～6. 9. 30
矢野喜一郎	62. 10. 1	7. 9. 30	委員長 6. 10. 1～7. 9. 30
喜多禎一	6. 6. 20	在任中	委員長 7. 10. 1～11. 9. 30
清水外司英	6. 10. 1	在任中	委員長 11. 10. 1～15. 9. 30
宮前定夫	7. 10. 1	14. 9. 30	
田村昌俊	8. 10. 1	16. 9. 30	教育長
北本正	12. 10. 1	在任中	委員長 15. 10. 1～
鶴見光男	14. 10. 1	19. 9. 30	
徳田寿秋	19. 10. 1	在任中	
田中宣	16. 10. 1	20. 3. 30	教育長
村上維喜	20. 3. 31	在任中	教育長 20. 3. 31～

## 町内施設住所・電話番号一覧

名 称	住 所	電話番号	名 称	住 所	電話番号
<b>公共施設</b>					
①野々市町役場	野々市町三納18街区1	227-6000	⑩御園小学校	野々市町稻荷4丁目128	248-3201
①野々市町教育委員会	"	227-6111	⑪菅原小学校	菅原町20-1	248-6066
①野々市町情報交流館	"	227-6200	⑫富陽小学校	中林5丁目70	246-4380
②野々市町水道管理センター	高橋町3-33	248-5000	⑬館野小学校	押野3丁目71	248-0622
③野々市町高区浄水場	新庄2丁目22	248-3828	⑭野々市中学校	字三納300	246-0115
④野々市町文化会館	本町5丁目4-1	248-8000	⑮布水中学校	押野2丁目100	248-0039
⑤野々市町教育センター	本町4丁目21-27	248-8456	⑯県立養護学校	太平寺4丁目164	248-0661
⑥野々市町少年育成センター	"	294-8815	⑰県立明和養護学校	中林4丁目70	246-1133
⑦野々市町スポーツセンター	押野2丁目30	294-5511	⑱石川県立大学	下林3丁目309	246-3191
⑧野々市町中央公民館	本町2丁目1-20	248-0521	⑲金沢工業大学	末松1丁目308	227-7220
⑨野々市町野々市公民館	"	248-0521	⑳野々市町学校給食センター	扇が丘7-1	248-1100
⑩野々市町立図書館	本町2丁目14-6	248-8099		太平寺3丁目148	246-3066
⑪野々市富奥公民館	中林5丁目3	248-0829	<b>社会福祉施設</b>		
⑫野々市町郷公民館	字田尻町94	248-0250	㉑中央保育園	本町3丁目2-22	248-0240
⑬野々市町押野公民館	押野3丁目70	248-2839	㉒富奥保育園	中林5丁目30	248-0828
⑭野々市町青少年センター	住吉町17-10	246-0250	㉓押野保育園	押野3丁目115	248-0343
⑮末松廃寺収蔵庫	末松2丁目		㉔野々市町押野児童館	"	248-9666
⑯野々市町埋蔵文化財収蔵庫	御経塚1丁目182	246-0133	㉕野々市町子育て支援センター	"	
⑰野々市町ふるさと歴史館	"	246-0133	㉖御経塚保育園	御経塚1丁目288	248-0181
⑱野々市町郷土資料館	本町3丁目19-24	246-2672	㉗栗田保育園	栗田1丁目126	246-3737
⑲野々市町武道館	字位川183	246-4985	㉘堀内保育園	堀内4丁目144	248-2320
⑳野々市町民体育館	下林3丁目97	248-1223	㉙あすなろ保育園	御経塚5丁目30	246-0211
㉑野々市中央公園テニスコート	"	"	㉚白山保育園	白山町4-1	248-4337
㉒野々市中央公園運動広場	"	"	㉛和光保育園	扇が丘18-13	248-6250
㉓野々市町相撲場	"	"	㉜つばき保育園	太平寺1丁目302	248-1155
㉔野々市町民野球場	"	"	㉝野々市町保健センター	字三納500番-1	248-3511
㉕野々市町簡易運動広場	太平寺3丁目129		㉞社会福祉法人野々市町社会福祉協議会	本町5丁目18-5	246-0112
㉖野々市町弓道場	太平寺3丁目128	248-0067	㉟野々市町老人福祉センター椿莊	矢作3丁目1-2	246-5570
㉗野々市町健康広場	上林1丁目339		㉟野々市町中央児童館	"	248-5325
㉘野々市町スポーツランド	中林5丁目1-1	294-5800	㉞野々市市デイサービスセンター	矢作3丁目3	248-9900
㉙野々市中央公園運動広場	押野1丁目180		㉟野々市町本町児童館	本町3丁目10-12	246-3881
㉚野々市町交遊舎	二日市1丁目2	294-8166	㉟野々市町女性センター	稻荷4丁目155	246-0810
㉛松任警察署野々市交番	本町6丁目22-2	248-0059	㉟石川県百々鶴莊	上林1丁目179	248-4775
㉜松任警察署野々市南交番	藤平138-1	294-1500	㉟石川県立身体障害者授産所	末松2丁目229	248-9300
㉝松任石川広域事務組合	本町5丁目17-8	248-5516	㉟石川県障害者職業センター	末松2丁目244	246-2210
野々市消防署	字二日市612	248-0100	㉟石川障害者職業能力開発校	末松2丁目245	248-2235
㉞J R野々市駅	本町2丁目11-10	294-8303	㉟社会福祉法人石川サニーメイト	末松2丁目239	246-2371
㉟社団法人野々市町シルバー人材センター	本町1丁目2-50		㉟石川県としよりと子供の健康ひろば	上林2丁目185	246-0130
㉟野々市町防災コミュニティセンター	扇が丘97-6	248-3412	㉟ときわ病院	中林4丁目123	248-5221
㉟のいちまち地域安全センター			㉟社会福祉法人けやき野苑	中林1丁目1-1	248-4871
<b>学校施設</b>			㉟特別養護老人ホーム富樫苑	中林4丁目62	248-8765
㉟北陸学院扇が丘幼稚園	本町5丁目6-23	248-1501	㉟野々市町いきがいセンター矢作	矢作3丁目2-10	246-2007
㉟青竜第二幼稚園	上林3丁目167	248-5656	㉟野々市町いきがいセンター御経塚	御経塚1丁目38	248-2231
㉟野々市小学校	本町5丁目3-1	248-0084			

石川県略図



町内施設配置図

